京城日報

定價 一部金五錢 ▲壹ヶ月郵稅共前金一圓五十錢 ▲三ヶ月同四圓三十錢 ▲六ヶ月同八圓五十錢 ▲一ヶ年同十六圓 郵稅代用一割增
廣告料 五號十六字詰一行▲三十錢 ▲特別 二圓 ▲二號八字詰 一圓六十錢 ▲四號十字詰
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番、長六千一〇番 振替京城三〇九二番

時間表 [illegible]

社會教育局新設
早急に實現せよ
文部省社會教育課長 乘杉嘉壽

社會教育局設置に就ては最早其必要を論議したり研究を爲してゐる時代ではなく、少くとも二三年前に於て設置されてゐるべき筈のものであつたのであるが、兎角新施設に對して近代的な新思潮に順應する處の頭腦の所有者が其必要を論議諒容するのでなく、至つて舊い慣習に捉はれた保守的な者の手に從たねばならぬ現狀で、其實現は却々至難とせられてゐる。けれ共此社會教育局の如きは來年度には是非共設置したいと思ふ。現在本課に屬してゐる事は盲啞教育、不就學兒童の教育、圖書館に關する問題其の他社會教育は尚不良少年の善導に關する施設等當然實行すべきもの枚擧に遑なき狀況であつて之等を救ひ其實效ある施設をなし十全の効果を擧げんとするには、社會教育局の如きは必然設置せられねばならぬのに、一向此方面の注意と努力とが拂はれて來ぬ傾向のあつたことは我國文教の發展並に我國將來の爲め誠めて憂慮に値すべき由々敷問題である。社會問題勞働問題等が頗る喧しくなつて之れ等の適當なる處置や解決を爲さん爲めに社會院とか或は勞働省とかを設置し社會事業の統一を圖り工場法小作法等の制定を防遏し、一方産業の改良に努め、或は公設市場の設置、或は住宅組合の低利資金融出等種々なる手段方法を試みられてゐるが、未だ餘り社會の耳目を聳動せしめる程の効果を擧し實績を擧げ得て居らぬ樣に推測する。之は全く刹那の急場を救ふの一の姑息なる施設手段方法に過ぎざるものであつて、此の憂ふべき社會問題や勞働問題の解決は到底出來得べきものではなからうと思ふ。卽ち之等物質的方法を講ずるも、固より必要な施設には相違なけれども、眞に此の疲弊した社會狀態、複雜極まる社會問題、勞資紛爭、至難な勞働問題、殊に産業立國である我國に於ける最も重要な位置を占めてゐる處の農村に於ける小作人對地主の紛爭、所謂小作爭議農村問題等頗る多事を極めてゐる困難なる諸問題の解決には、それよりも精神的方面より解決せんとするの最も効多く又其禍根を永久に癒し得るであらうと信ずる。それには最も新時代に順應し將來に對する先見の眼を以て時代に適應する所の社會教育を最も肝要とするのである。

故に社會教育局設置の如きは一刻も躊躇を許さぬ最も喫緊なる問題であることを國民に知悉せしめ之れが實現の一日も早からんことを切望して歇まぬ。且つ斯くの如き新施設に對しては兎角社會狀態の逼迫なるに促されて始めて實現されるやうであるが、之れは甚だしく誤れるものであつて、今後は時代に先んじたる幾多の施設を見るやうにならなければならぬ。

言論界

長春會議の前途

【東朝】大連會議決裂の後、幾多曲折を經今回再び長春に會議を開くことゝなつた。今回の會議の問題は大連會議に於て大體の審議を遂げた基本協定案を首め、尼港事件、漁業問題及撤收武器處分問題頗る廣汎で隨つて極東共和國政府代表とのみの間で解決を不可能とするので、勞農政府の代表をも加へることゝなつた。基本協定は撤兵を開始した今日なれば無條件で解決せらるべきであるが其の他の諸問題に關しては露國の誠意を希望すると共に、我國に於ても誠意を以て望み駈引外交は絕對に排斥するのである。既に會議に望むからは何等かの効果を擧げねばならぬ。且シベリヤに對する我國の態度を明示し國際上我地歩を固むるの方針に出でんことを切望する。

配當と民衆心理

【中外商業】各事業會社の收益が一般に減退して居る際依然として好成績を擧げてゐるのは紡績事業である。而して各社の利益配當率が減少して居るにも拘らず紡績會社の多くは三割乃至五割の配當を繼續し、鐘紡は七割配當を發表してゐる。併し事業は結局人類社會に奉仕すべきもので、必ずしも資本家の利益のみを目的とすべきもので無い。故に七割配當を何等憚る所無しと自僣するは考へ物である。兎に角現今の民衆心理で、七割配當は目障りである。此意味に於て同社は更に一段と進んだ施策を考へねばなるまい。

『寒の北國』へ【六】
亞細亞學生會第一班 笹山十字路

浦潮より [5]

◆露國大局上の打算と政策上の關係からでもあらうが、日本の態度が常にチタ側に有利に浦鹽側に不利であつた事は見逃すことが出來ない。現に大連會議開催後に於ける極東共和國は經濟的に行詰り、民心離反し、諸所に破壞の傾向が顯著であつたに拘らず、日露交渉開始と云ふ事だけでチタ政府は非常な有利な立場に置かれ、此の交渉開始と云ふ事が、チタ政權を如何にも基礎のあるものゝやうに各方面に認めしめたか計り知れない程である。之に反し、浦鹽政權は日露交渉に依つて、如何に威嚇をうけ如何に打擊を蒙つたかは當時の實際を聞いて首肯される。更に他の經濟問題に於ても浦鹽政權が無視されて壓迫されたのは氣の毒なほどである。かくも無視され壓迫された浦鹽政權が今尚現存して居ると云ふ事は寧ろ奇蹟であり不思議である。又過激派として主義に於て日本に共鳴しつゝありながら、實際に於て破滅せよと言はんばかりの態度を示された浦鹽政府側が憤慨するのは無理もないことである。

◆先月開催された地方會議に於ける首相メルクーロフ氏の演說中、日本政府及び日本の外務省を攻擊した言辭がある。首相の口から斯くの如き外交禮儀に反した言辭を聞くのは意外であるが其心事は同情に價するものがある。浦鹽政府側から言ふとチタ政權も基礎のない微弱な政權である。然るに日本が極東に於ける政權に對して嚴正中立を標榜し乍ら事實に於てはチタ政權を極東唯一の政權として之と協定を進め浦鹽政府の存在を無視する政策か解せられないと言ふ。更に現在に於ては共産政權は破產の運命に遭遇し多數の勞農階級も從來の如く盲目的に共產政黨を謳歌することを止めてゐるし、露の飢餓を勞農政府の施政の結果と認むるに至つた現狀に於て、何を好んで日露交渉を再開せんとするのかと云ふ。吾人は此種の怨言を冷淡に聞き流すことは出來ない。

◆新聞紙の報ずる所によると以前の共產黨系の反動派で近時は帝政謳歌の趨勢が西伯利や極東に瀰漫しつゝあるといふ事である。浦鹽に開催された沿海州地方會議は大多數を以て帝政主義を可決し、全露國にロマノフ王朝の下に再び統治さるべきであるとの決議を爲した。是は果して當然の成行であらうか、或は又時代逆行的の反動であらうか。換言すれば過激派に對する反動的感情に基くものであるか將た理性判斷に依つて嚴しく判斷を下したものであるか、是を考察することは現代及將來のロシヤを觀察し研究する上に於て最も必要なことである。殊に勞農露西伯利地方からの避難民が最近大に增加しつゝあること、彼等は異口同音に饑饉の慘狀と赤軍の給與の不良と掠奪、共產黨に對する住民の不平怨嗟を傳へ、共產黨勢力は漸次極東方面にも彌漫し、今や住民は只管帝政時代を憧憬しつゝあるとの報を齎して居る。哈府以南の露民等も亦此の報に刺戟せられ、共產過激の早晩自滅倒壞すべきを豫期し、又哈府以南の赤軍中には脫走者續出し支那領に逃竄する者增加しつゝある樣である。これらは注目に値するものと思ふ。今や共產政權の評價は既に定つたらしい。共產政權の約した極樂世界は生ける饑餓の地獄たるに依つて明白に裏切られ、今日では住民中に共產制度の將來に信賴するものはなからうと思はれる。

別天地
東京より 目黒行人

◎東京の秋、美術のシーズンは先づ院展によつて開かれた。昨年の分離騷ぎの結果、西洋畫の無くなつたのは聊か淋しい感じを與へるが、それでも日本畫二十八點、彫塑十四點が列べられてある。帝展に比べれば非常に點數が少いが、ゴタ〳〵と品數多く並べられるよりは却て此方が氣持がよい。樂に靜かに心安く鑑賞する氣になれる。製作の時季の關係上期せずして夏の自然に現れる青い色調が多い。これも氣持のよい一つである。

◎近年我國でも一般に美術を愛好する風が盛んになつたと云はれて居る、成金富豪や紳士の邸宅を覗いて見ると、或は應接室に、或は玄關に、或は廊下の片隅に、書齋に、食堂に日本畫、西洋畫、さては彫塑などを見受けることが尠くない。セセッション式の椅子、卓子、最新流行の窓掛、さういふものと雜然混然繪畫彫刻が並べられて居るのは必ずしも惡くはない。

◎だが、彼等が此の如く繪畫彫刻を並べて居る動機理由に至つては實に千差萬別である。或者は單に玄關や廊下の片隅を塞がんが爲めであり或者は成金たるを擬はんが爲めであり、或者は應接間や食後に於ける會話の題材に供せんとする。更に又或者は僞作なるが故に之を買込んで居ることもあるが、時としては僞作ならざるが故に――作者が餘り流行兒ならざるが故に之れを買込んで居る場合もある。眞に美術を解し、眞に美術を愛するが爲めに繪畫彫刻を並べて居る者は甚だ尠い。

◎若し美術を愛する爲めに盛んに之を買込み、盛んに之を陳列して居る者がありとするならば、それは奇異な珍妙な新式新型新流行と稱する椅子、卓子、窓掛、卓子掛の類を愛好して之を買込み之を陳列すると同意味に於て之を愛するのに過ぎない場合が多い。大作や傑作は眞に美術を解し、眞に美術を愛する時代國民の間に於て初めて生れるものらしい。

東西南北

▲老大な佛航空軍 佛國現在の戰用飛行機數は何れの他の一等國よりも二倍以上であつて二千六十三を算してゐる尚世界中の航空設備は昨年に比し五割の增加を示してゐるが列國とも將來の戰爭では戰用飛行機が一番に乘出す事を信じて航空設備に從々注意してゐる

▲高橋總裁の名吟佳什 『政友會總裁高橋子の俳句は中々堂に入つたものだ』と聞かされたのは近頃である。その近頃富士五湖めぐりの際名吟佳什と銘打つて發表されたうち、猿橋で一句『猿橋や月の影なき舟遊び』は兎も角として歸途『土砂降りに歡迎の臨イヤ高し』だとあるのは少々珍色を帶びた名吟である。

赤蜻蛉
一人十句 新田桂汀女

初秋や松にからみし草の蔓
△支那町の店番女秋つばめ
△山吹の返り咲く寺秋暑し
△避暑荷より出し汚れ著や秋暑し
△初秋やポプラに騷ぐ夕雀
△刈草の中の撫子秋の雨
△菊畑に下りし鶏を追ひにけり
△元山假舍にて 一句
隣また赤痢出したる殘暑かな
△花蓼や積材木に赤蜻蛉
△秋の野に燒場の煙ありにけり

婦人之友 九月號 渦まく不安

◆世界の不安(政治上より見たる)……三宅雪嶺
◆生活の不安(經濟上より見たる)……堀江歸一
◆交通の不安(公共上より見たる)……田川大吉郎
◆天然の不安(科學上より見たる)……三宅驥一
◆肉體の不安(醫學上より見たる)……小酒井光次

文化的九尺二間 近江は建築家ヴォリス氏が最近神戸に新築した內外人の文化的九尺二間の家。坪は九坪の中に寢室と應接間を兼ねた居間を中心に臺所も浴室まで付られた經濟的の工夫、而も工費僅か千二百圓。圖面入詳細記事

◆洪水我等を圍む…(羽仁もと子)
◆兒童虐待の事實と防止(山室軍平)
◆美術季を前に(木村莊八) 院展二科帝展其他に對する忌憚なき評論。
◆彼女と夫の關係 或る妻の手記 妻の三角關係ほど困るものはない。右に對する秀れた主婦の明快鋭利なる批判を添ふ。
實驗 民間藥 一々習川醫學士の嚴密なる批評と注意を附す
長篇小說 久遠の像……加藤武雄
長篇小說 娘達……田山花袋
小說 小野小町……中里介山
定價 五十錢 郵稅一錢 半年分郵稅共參圓 東京府下高田雜司ヶ谷 振替東京壹六〇 婦人之友社

帝國女子 美髮研究所 美髮師養成所 生徒募集
○研究科(研究所)時日期間隨意 ○特修科(養成所)寄宿あり ○各科共 短期卒業 就職斡旋 所長直接懇切に教授す
所長 佐藤あき
帝國女子美髮研究所 附屬女子美髮師養成所
(規則書急進呈) 端書で申込あれ 東京市淺草區神吉町十一番地 電話下谷五二〇四番

恩給年金受領案內と奢の要領
定價 金參拾錢(郵券代用可送料共) 發行所 京城府若草町一〇六 西村商事信託商會

職業 一日一圓以上三圓まで(特製)收入
近男女自宅で何人もスグ出來る內職 年中無休見本呈付例番郵券十錢を要す ▼本ばさみ・造本師 東京市牛込區山吹町九五 ▼電話番町四一四七 平井商會

本邦創始 製圖家養成講習錄 最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す 詳細規則無代進呈 東京京橋南傳馬町二丁目 通信工手學校

エミール・ゾラ作 井上勇氏譯 制作前篇 四六判佛蘭西式 装幀頗斬新 定價一圓八十錢 送料十六錢 印刷中
ゾラの代表作制作の譯なる。一批評家は本書を目して所謂自然主義の記念塔となす。ゾラ自身をモデルとし、セザンヌ・マネ・クウルベエ・フロオベール等を配して十九世紀佛蘭西文壇の裏面史を窺く。大巴里の風景描寫は比類なし。譯者が佛原文につきて細緻なる良心的の翻譯と共に、思想と行文と三者完璧して全作中本書を指すべし。

吉田絃二郎著 忽ち第七版！ 呪はれたる抱擁 四六判特製 三百七十頁 定價一圓九十錢 送料十七錢
雜草の中 定價一圓四十錢 送料十三錢
最近の感想集にして『武藏野の中から』『小島の巣』『流れ行く影』等十八篇の外二代表的作品小說二篇がある。雜草の中にて、吉田氏が人生に藝術に靜かに深刻な思を想ふ時、清楚なるセンチメンタルな筆を彩る時、その偉大なる哲人的閃きは何人をも魅惑せずには置かない。
發兌 東京牛込横寺町四三 振替東京四七八六九 聚英閣

煉炭に就て
從來一般に販賣する煉炭は一噸の實斤量に多大の不足あるものを合四叺に造り取引行はれて居りますが日常御使用の購買者側ではこの事實を御存知ない向きが多からうと思ひます物價調節の喧かましく論議される今日弊部は卒先して舊弊を打破し正味一噸の實斤量を嚴密に拾四叺に造り一般に廉賣することに致しました之に依り幾分にても購買者を益したいと思ひます殊に本年は官製二ツ穴煉炭も其製造の廢止となりましたので弊部は昨年來平壤電興煉炭の一手特約販賣所として本年は品物も豐富に貯藏し卸小賣の御需めに應じます是非御用命あらん事を!!
(御實需御希望の向きは特に御相談に應ず)
平壤電興煉炭一手販賣 京城太平通 合資會社 京城日報社代理部 電話本局長六〇九 二七〇四八番

最新刊
三上於菟吉(貴女の學園) 三、三〇
井上勇(制作) 一、九〇
大谷繞石譯註(島巡り) 二、七〇
中島清譯(タンホイゼル) 一、一〇
總督府編 第一回(朝鮮美術展覽會圖錄) 一五、〇〇
田中芳雄(無機製造工業化學)中卷 八、七〇
北原白秋(アイヤンの顏) 三、三〇
米田祐太郎(和文支那語研究) 一、六〇
島田清次郎(革命前後) 一、七〇
京城 大阪屋號 京城振替二六七三 本局電話六八四、二〇八六

職業 引受千枚四拾圓まで 近男女自宅で手輕に出來る 年中無休●見本說明書 郵券拾錢要す 東京本郷臺町四八 三見本店

獨逸製懷中時計
形狀自十三形至十八形アンクル拾五石 價格ニッケル四圓ヨリ六圓五十錢 時計店無き地方は下名へ御申下さい 京城本町 私書函第十三號 德貨共同仕入團

嫁入簞笥 東京式 物價引下げの爲め勉強致せず 御求め下さい 京城觀劇場裏 村瀨商店

京日案內

店員 入用多少經驗ある者 歩合制度保證入を要す 京城旭町二丁目六十四番地 大久保商店隣 片岡京染呉服店

古本 ●無比高價買入 ●是非御試みを乞ふ ●報知次第參上仕る可く候 京城本町二丁目五番 振替七一〇 群書堂

看護 婦及見習看護婦募集 希望者本人來談あれ 旭町一丁目 電話本局二一三六 島崎病院

採用 常識に富める人(內地人)年齡二十三年以上 大同生命保險會社京城支店

代診 及藥局生各一名入用 右希望者履歷書送付及び來談あれ 仁川 小倉內科小兒科病院

圖案 家紋 招牌 統計圖案 北道 全北物產陳列館

看護 婦及見習看護婦 女中の入用 明治町二丁目七五 森醫院

店員 入用 內地人年齡十五歲より十八歲まで市內に確實なる身元保證人を要す 京城府本町二丁目 石川物產商會

藥店 軍人官吏最適 市目拔の場所月收三百圓確實 家事の都合で急讓る

時間 新型自轉車あり 文化的旅行の好伴侶

賣地 仁川本町三十三番地 初音町

副業 外交員朝鮮各地に入用 奉天產手布購買會の會員募集 男女不問收入多大但し要保證金 滿洲奉天浪花通り 滿蒙商會

電話 讓り度し 御用の方は毎日午後より電話本局二一七三番へ

電話 (仁川市內)至急讓り度し 希望の方は電話又は端書御一報を乞ふ 京日仁 朴寬錫

賣地 所在訓練院南の方三二〇坪付宅又は工場最好適地 希望者は左記へ 黃金町五丁目一五四 電話本局三一 井上

貸家 永樂町一丁目九四フランス教會向 玄關二疊三疊六疊一疊一家賃四十五圓水道料 希望者は左記へ來談あれ 永樂町一丁目九四 渡邊

貸地 工場用土地坪數三百五十坪內外京龍間に於て借入れ度し 本局電話九五五番へ御通知乞ふ

空間 有り 物價下げ下宿料に付御相談申上候 吉野町一丁目 吉野館

株券 金融至自九時 簡單御便宜に取扱申上候 明治町一ノ七 竹下

女中 及び御針さん入用 旅館 金原

店員 內地人二十歲以上高級にて保證人を要す 新町山電車終點前 電話五〇一一番 商店

採用 (廣告部員) 履歷書提出來談 黃金町三丁目角 釜山日報京城支社

特別欄

盛花生花道具 專門 常廣商店 京城明治町二丁目

會席御料理 仕出し御料理 松福 京城府南大門外 御成五丁目九〇 電話本局二六〇

小兒科 內科 前川病院 エックス光線 デアテルミー 科新設 京城元町一丁目 電話龍山三一四

母乳なき愛兒を

森永ドライミルク

完全に哺育せしめて身体の發育を充分ならしめんとする……そこに適用される森永ドライミルク程適切に愛兒の健康と成育とを左右するものはありません。

▽適量の脂分を含む 粉末牛乳
小鑵(正味牛乳一升二合分)

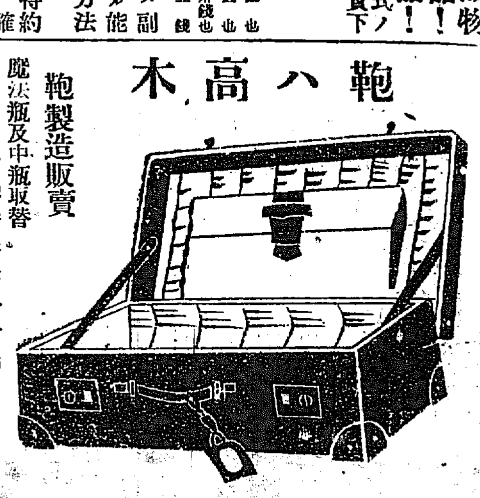
森永製菓株式會社 35—11

謄寫版界最高の權威 總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品
あらゆる謄寫機に卓越せる 國際式謄寫機
特徵 舊式の如く直接原紙の上をルーラーで轉がして印寫する不便を除き尤も輕快に、手指を汚穢する事なく、赤青等の色刷も洗滌せず其まゝ使用され、鐵筆毛筆の兩用の印刷自由、構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て從來の印寫に要する時間と手數とを省き得て數倍の印刷能力を有する最高謄寫機なり
附屬品 インキ各色、鐵筆毛筆原紙各種、タイプライター原紙、毛筆用原紙インキ其他消耗品一切
時は金なり寸刻を競ふ現今一刻も早く本機の御使用により十分なる好成績を擧げられん事を カタログ御報次第送呈す
京城日報代理部

獨逸製及(責任保證)
不景氣ニナレバナル程能ク賣レル品物 飛ブガ如ク賣レル新製品！ 時ト金トノ經濟ヲ兼ネタル完成品！ 改良ニ苦心ヲ極メ實用ニ適シ從來ノ玩具式ノ物トハ全然質ヲ異ニス御實驗アレバ必ズ貴下ノ御滿足ヲ得ラルベシ
平和安全剃刀

大形 金參圓也 中形 金貳圓也 小形(ポケット用) 金壹圓卅錢也 送料 廿五錢
小資本ニテ又ハ副業的ニ多大ナル能力ヲ擧ゲ得ル方法アリ 「全國各地ニ特約店ヲ募集ス。確定地ヘ速時回答ス」
安全剃刀製作直輸出入 マイト萬年筆製造元 東京巢鴨上駒込五 共同工業株式會社 電話小石川五六八七番・振替東京二一九三四番

鞄ハ高木
鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替



京城府本町一丁目 高木鞄店 電話一三四 二五三四番

不參加國招致提議

【ゼネバ四日發電】軍備縮小委員會にては今回參加し居らざる諸國を招致して更に國際會議を開くことを提議し居れり

英賠償委員退任希望と理由

【倫敦四日發電】賠償委員會に於ける英國委員サー、ジオン、ブラッドベリー氏は賠償交渉の衝に當るの任を退かんと希望し居れり其理由は同氏は公職を占め居る間は賠償問題に關する個人的意見を發表する事能はざるを以て現職を去りて其の眞相を世人に告げたしと云ふにあり氏の後任はメストン卿ならん

聯盟會議々長に智利大使を

【ゼネバ四日發電】英國駐剳智利大使エドワード氏は國際聯盟會議第三回會議の議長に選擧せられたり

デヴアレラ氏重態

【倫敦四日發電】愛蘭コルクのエキザミナー所報に依ればデヴアレラ氏は肺炎のため重態に陷れりと

希臘政府撤兵準備

【巴里四日發電】タン所報に依れば希臘政府は小亞細亞より全部撤兵せんと準備中なり倫敦にては希臘軍が小亞細亞を撤退せざる限り土耳其は休戰を承諾せざるべしとの說あり

土軍全線進出繼續

【スミルナ五日發電】土耳古軍は全線に亘りて進出を繼續し希臘軍は戰はずして退却中なり退却線上の町村は焼拂せられ數千の基督教徒はスミルナ方面に集合中なり

四國軍艦スミルナに急行す

【倫敦四日發電】英米佛伊四國の艦艇は基督教徒の生命を保護すべくコンスタンチノーブルよりスミルナに向け派遣せられたり

日本、米に好感を抱く
と米海卿記者團に說く

【東京電報】某所着電、曩に來朝せる米國海軍卿デンビー氏は九月一日桑港新聞記者團に對し『日本は米國に對し好感情を懷きつゝあり同國政府は華府會議の精神を擴充せしむべく近く條約上の義務を實行しつゝありと述べたるが一記者は日本の補助艦艇建造を例示して之を反駁するや同卿は徹底一徹、勿論日本は未だ一隻の軍艦をも破棄し居らざるが之は當然のことにして各國共條約批准完了を俟つて着手する豫定なるにあらずや日本は一隻の軍艦をも破棄せずして東洋の平和を保持しつゝあるを認むることを得るにあらずや』と語れり

唐內閣の自然消滅

【北京四日發電】王寵惠氏は國務總理に復職するに決し各員を更迭して內閣を組織する方針なり外交總長顧維鈞氏には財政總長の兼任を勸め居るも承諾せず唐紹儀內閣は自然消滅となるべし

陳氏總司令に復職して宣言

【廣東五日發電】陳炯明氏は十日總司令に復職し宣言を發する筈

佛伊に海軍條約批准を慫慂

【東京電報】海軍條約に關する佛國と伊國との批准が遷延されて居る爲め日本は明年度豫算編成上に非常の迷惑を感じ居れるを以て兩國に對し批准の速かならん事を慫慂すべく五日の閣議で申合せたりとの事なり

內大臣に平田子決定か

【東京電報】平田東助子の內大臣就任は近く實現の筈にして同子は五日歸京せるが內大臣松方侯が來る十日頃葉山の別邸より歸京を待ちて正式決定するならんと

希望開陳
政友會政府に對し具體的に

【東京電報】五日の床次加藤兩氏の會見內容は床次氏が政府の來年度豫算に對し政友會側の希望を齎したるものにして政友會の三大要綱たる鐵道計畫の遂行、治水計畫の實行、義務教育費國庫補助增額及び其の他にして鐵道計畫に就ては明年度の公債支出豫定額八千萬圓の實現又治水計畫は來年度の豫算に二千二百萬圓程度の計上を希望し又義務教育費に就ては教員俸給總額の半額即ち五千萬圓の增額を決行されたしと云ふにあるが減債基金の復活は之をやめ其金額を教育事業に差向けられたしとの希望をも附加せるものと察せられるが之に對し首相は閣僚と相談の上成るべく其の希望に副ふべしと答へたり

床次總務及內相の首相訪問

【東京電報】五日午後三時首相官邸を訪問せる床次政友會總務は午後四時四十分辭去せり而して床次氏の官邸に入ると同時に水野內相も又首相官邸を訪問して談合せるが床次氏に次ぎ水野氏も辭去せり

定例閣議

【東京電報】定例閣議は五日午前十時より首相官邸に開會前田遞相缺席せる外各大臣出席內田外相より外交關係の報告あり次いで豫算關係の件其他の件を附議し二時散會せり閣議決定事項は左の如し

一、人事

文部省督學官 阿部順夫

任高知高等學校長(一等)

【高等學校は明年度より開校す】

社會院問題
世間注視の的

【東京電報】社會院新設問題に關しては四日首相以下關係參集大臣の取纏めを爲したるが尚所管事項の件に付き二三折衝の必要あり自然未解決の故を以て五日の閣議には何等附議する所なかりしが加藤首相の意中として本問題は案外世間の視聽を惹き居るより閣議を開く前に關係方面のみに於て腹案を練るを穩當と考ふるが故に內務農商務の間にて全部を解決なしたる上にて報告するを可とする旨を言ひ含められ居れば今後所管事項確定の上は取り急ぎ法制局で改正官制を造り閣議に提出さるならん

勞働行政統一機關方針決定

【東京電報】勞働行政統一機關に就ては各關係省の打合せを了し閣議に於て大體の方針を決定したるが之が實行に至らず四日關係各省たる內務大藏各大臣は永田町首相官邸に集合し協議する處ありたるが其の結果名稱を社會局とし勞働組織等の具體案は法制局にて立案起草せしむることゝし次の閣議に上程して決定を見るに至るべしと而して其の範圍に就きては社會行政全部を統轄せしむべしと云ふ議論と英國の如く勞働省なる獨立せる省を有し居るに據らず海員及び鑛山勞働者を遞信、農商務の各省に分離し居れるに行政上の便利多しと爲し勞働省の機關より除外し居れる例に倣ひ之を除外すべしとの論あり又組織に就きては內務省の一局として設置し內務大臣之を監督し局長は勅任とし事務官は各省の勞働關係の事務官を以て別に委員の設置論あるが這は委員を置くに非ずして朝野の勞働關係の名士を參與せしむべしといふ說あり

伊集院男の後任說に活氣を呈す
山縣長官辭表提出

【大連五日發電】問題の山縣關東長官は五日辭表を提出したる旨發表せりこれより先關東長官辭任說と後任に伊集院彥吉男に內定せりと傳へらるゝや沈滯せる大連は俄に色めき特に伊集院男に期待する處多く就中滿蒙問題を始め阿片政策其他幾多の懸案に向つて伊集院男は敏腕を揮ふべしと活氣立てり尚滿鐵側に於ても伊集院男を歡迎し居れり山縣長官の辭任に從ひ土岐事務總長岸本警務局長潮內務の各課長も辭表提出せりとの說あり

伊集院男は適任
相生會頭談

【大連六日發電】相生大連商業會議所會頭曰く『山縣東長官も辭……するさうだが今は好時機であらう長官は個人としては武士的な眞に立派な人で關東州のために誠心誠意努力された事は感謝に堪へない後任に內定したと傳へらるゝ伊集院男は支那公使時代より多くの支那人に知られ其信望も亦非常に厚く男を關東長官として迎ふるは日支人の爲め非常な幸福であると思ふ

守備隊撤退反對
滿洲聯合大會

【奉天五日發電】五日午後二時より奉天公會堂に於て守備隊撤退反對の滿洲聯合大會開かれ集まる者二千餘名各有志の演說ありて後左の決議をなせり

滿洲獨立守備隊の撤退は在邦人の生命財產を脅威し經濟の發展を害する事甚大なりと認む本會は茲に反對を聲明し之れが目的の貫徹を期す

基本協定調印までには
幾多の曲折があらう
―長春會議の前途―

長春會議は四日の顏合せの結果五日より第一回會議にて正式に開催されることになつたがヨツフエ氏が北京に於て自分は莫斯科並にチタ兩政府の代表を兼ね且首席全權であると云ふやうな口吻を洩らしたに就き長春會議の劈頭に於てヨ氏の

資格問題に 關する行懸みが生ずるかも知れぬと危惧されるが果してヨ氏が確に右の如き言說を爲したるや否やは不明である、而し萬一長春會議に於て同樣の宣傳を敢てし更に會議に對して首席者たる態度を取るとするも日本政府としては依然今回の長春會議を以て日チ間の會議なりとする立場に變更なく從つて勞農政府を主たる相手方と認める譯のものではないけれ共勞農及極東兩政府間の密接なる關係に依り事實上ヨッフエ氏の意見が露國側の

主張に有力 なる影響を及ぼすあるべきは想像に難くない日又會議開催の曉露國側が眞に誠意ある態度を示すに於いては日本側でも著しき支障なき限りヨッフエ氏の長春會議で最初の議題となる日チ間の基本協定に就いて日本側は大連會議の骨子を採用せんとする意嚮に對しては夙にチタ側も賛意を表して居るが之れに關連してチタ政府系の哈爾賓新聞は大略左の如き記事を揭げた

大連會議決裂の原因たりし日本軍撤退問題が解決された今日長春會議に於て基本協定の成立が容易なるべきは疑ひなき處で露國は單に列國との通商開始に依つて經濟的利益を享受するのみならず斯かる協定の成立は軈て勞農政府承認を容易ならしむるものであるから露國は速かに基本協定の調印を圖るであらう而し之れが爲めに露國が如何なる犧牲をも惜しまざるか或は從來勞農外交の標語と爲し來つた『他に求めず己れを售らず』の主義を探るか疑問である云々

此論說は一面長春會議の前途を樂觀すると同時に他面勞農政府代表問題を引來つて會議の難關を暗示するもの共見られるヨッフエ氏が北京に於て勞農政府は大連會議の行懸りに拘束せらるゝ事なく自由の立場にありとの談話をも合せ考ふれば基本協定調印のみに於ても幾多の曲折を免れぬと見られる尚

軍事協定の 締結は露國の必要に迫られて居る爲一此協定が速かに成立せねば假へ後に至つて成立すると共に時既に遲く在露の武器の引渡しは白軍の妨害に依り事實上不可能となる虞れがあるから遲く共九月末迄には締結を要するが若し之れよりも遲延すれば事態は頗る困難に陷るであらうと(東京)

總督視察

齋藤總督は五日午前十時龍山驛發にて國粉會社の視察をなしたるが六日も引續き午前八時三十分守屋秘書官を隨へ財團法人私立普成專門學校を視察し夫より授業前各教室を視察したるが授業開始と共に歸邸せり

在外研究員規定施行細則

在外研究員規定施行細則を左の通り定め即日施行する旨七日附總督府官報を以て發布せらるゝ筈

第一條 朝鮮總督府在外研究員を命ぜんとする時は身體に付檢查を行ふ

第二條 朝鮮總督府在外研究員を命せられたる者は七日以內に第一號書式の誓書を差出し且速に第二號書式の出發屆を差出すべし

第三條 朝鮮總督府在外研究員にして本邦出發前疾病に罹りたる者に付ては更に身體檢查を行ひ之を免することあるべし

第四條 朝鮮總督府在外研究員在留地に到著したる時は第三號書式に依り在留地を離るゝ時は第四號書式に依り遲滯なく朝鮮總督及當該國駐在帝國大使、公使又は最寄地方駐在帝國領事に其旨屆出づべし

第五條 朝鮮總督府在外研究員在留國を轉ぜんとする時は第五號書式の旅費給與願書を學術研究の爲各地を巡歷せんとする場合は別に手當の給與を請はんとする時は第六號書式の巡歷手當給與願書を成るべく三月前に朝鮮總督に差出すべし但し巡歷の場合に於ては之に要する費用見積書を添附すべし

第六條 朝鮮總督府在外研究員在外中學術研究上特に多額の費用を要する時又は不慮の事變若は災害に遇ひたる時に於て特に特別手當給を請はんとする者は事由及費用見積額を添附第六號書式に準したる特別手當給與願書を朝鮮總督に差出すべし

第七條 朝鮮總督府在外研究員は第七號書式の在留國追加願を朝鮮總督に差出し其許可を受くるに非ざれば指定在留國以外に轉ずる事を得す

第八條 朝鮮總督府在外研究員は自己の便宜により滿期前歸朝する事を得ず但し疾病に因り研究に堪へ難き時は第八號書式の滿期前歸朝願に醫師の診斷書を添附し許可を受くべし前項但書の場合に於て特に急症にして許可を受くるの暇なき時は當該國駐在帝國大使公使又は最寄駐在帝國領事の證明を得歸朝の後第九號書式の滿期前歸朝願と差出すべし

第九條 朝鮮總督府在外研究員は每年四月及十月の二回に第十號書式に因り其研究事項に關し申報書を差出すべし

第十條 朝鮮總督府在外研究員の學資は每年四月及七月に於て各六ケ月分を前金渡として給す但し特別の事由あるときは此限にあらず

第十一條 朝鮮總督府在外研究員を命せられたる官吏は任地出發の日より歸任の日迄之を定員外とす

第十二條 朝鮮總督府在外研究員旅行中私事の爲め滯在せむとするときは第十一號書式に依り許可を受くべし但し豫め許可を受くるの暇なきときは其事由を具し第十二號書式に依り追認を受くべし私事滯在中は學資旅費及手當を給せず

第十三條 朝鮮總督府在外研究員は滿期の翌日在留地を出發歸朝すべし但し已むを得ざる事由に依り出發し難きときは當該國駐在帝國大使公使又は最寄駐在帝國領事の證明を得て十四日以內滯在する事を得

前項但書の場合に於ては第十三號書式の在留滿期後滯外屆を差出すべし

第十四條 朝鮮總督府在 外 研究員は學資、旅費又は手當の送達を受くる爲め豫め宿所を指定して第十四號書式に依る屆書を差出すべし

第十五條 朝鮮總督府在 外 研究員歸朝したるときは七日以內に第十五號書式の歸朝屆及第十六號書式の在外研究始末書を差出すべし

書式省略

新領土補助要求額
大藏當局容認如何

【東京電報】朝鮮及新領土に於ける明年度豫算要求額は拓殖局に於て大體査定を了したるを以て近く大藏省に回附の筈なるが大藏省の査定に當りて問題となるは國庫補給金及公債額なるが今朝鮮及其の他の豫算に計上されたる額を前年度の比較を揭ぐべし

補給金

朝鮮	千五百萬圓	(前年同額)
臺灣	なし	(同)
關東州	四百卅萬圓	(同)
樺太	百十萬圓	(同)

公債

朝鮮	二千六百萬圓	(四百萬圓減)
臺灣	千四百萬圓	(百萬圓增加)
關東州	百卅萬圓	(前年同樣)
樺太	六百九十萬圓	(百卅萬圓增)
南洋	三百卅萬圓	(同)
南洋	なし	

上の如く國庫補給金は前年通り要求し公債は凡てを通じ多少減少し居れるも中央政府の方針とは餘程の相違あり大藏當局に於て之れを容認するや否や甚だ疑問なりと

京釜線路改良計畫
水害を機とし三百萬圓見當にて
大內京管局庶務課長談

朝鮮鐵道は今夏京城を中心に京釜、京義の兩線及加ふるに京元線の未曾有の洪水被害を受けたるが右に就て京管局及總督府鐵道部に於ては種々研究中なるがこれが善後策に就て大內京管局庶務課長は語る

京釜線の被害狀況調査中に再び京釜線の大水害を受けて殆ど手の附け樣がなかつたが京管局の成敗として京釜線路は元來用線に改良を加へたもので當時は元萬圓であつた線路で其後の地形の變化で不完全又は不適當となつた箇所もあるので此大水害に遭つたのを機として出來得る限り線路の改良を計りたいが京管局は鮮鐵の依託を受けて居るので當然行はねばならぬ修理に對しての復舊工事は當然行はねばならぬとして今度の如く水害後の復舊工事は京管局の負擔とするが更に線路改良に要する費用は依託財產に改良を加へるのであるから總督府側より支出して貰ひたいと思つて交涉中であるが總督府に於ても線路の改良を要する事及改良費の支出は認めて居られるので次は復舊工事がどの程度まで行はれ又改良工事を行ふ程度は一寸見當が附かないので目下技師を出張させ調査せしめて居るが結局は總工費を双方按分して支出する事となるであらう而してこれが工事も程度に依るが百萬圓以上

五百萬圓位 要し京管局の理想としては最大の五百萬圓を要するので研究の結果は三百萬圓見當の改良費は是非共必要であらう其內京釜線今度の水害は橋梁が比較的多數破壞された事を見ても現在の橋梁の長さを二倍以上に延長せなければならないと思ふと

支那軍隊に叛亂起る
―原因は俸給不拂―

【某所著電】五日午後五時某所著電 曩て間島方面へ應援の爲出動中の敦化駐屯部隊中延吉縣に臨時駐在の支那軍隊(二箇連)に五日午前十時叛亂起り原因は三箇月に亘る俸給不拂と敦化に歸還せざるに起因し彼等は長仁江柳家店に駐在の軍隊と戰火を交へたる上約四十名は武裝のまゝ長仁江方面に逃走せり原因は三箇月に亘る俸給不拂と歸還しある冬服を馬賊の爲め擄掠せられたるに之が補充を行はざるに起因し彼等は長仁江柳家店屯在の軍隊と連絡し大々的に事を起さんとするものゝ如し而して支那官憲は彼等の要求を容るゝ條件の下に歸參方勸誘中なり尚本件の爲め頭道溝駐屯支那軍隊孟副官は五十名の兵を率ゐて二道溝に向へりと

捜査隊不逞團と衝突
賊三名を殪し武器を押收す

【某所著電】三日午後十時平安北道昌城郡搜查隊警部補以下二十三名は不逞團と衝突し賊三名を殪し露國式長銃三、彈藥若干を押收せりと

慈惠醫院長會議

總督府慈惠醫院會議は九月二十五、六の兩日總督府醫院に於て開催の筈にて目下準備中なりと

全鮮齒科大會

朝鮮齒科醫學會にては來る十月十五六の兩日大會を開催すべく特別講演者の依囑、會場の設備等目下幹事の手にて準備中なりと

商議評議員總會

京城商業會議所にては來る八日午後二時より臨時總會を開き美濃部總裁の辭任に關する件を附議する由美濃部氏は會頭は辭するも依然評議員たるべしと

府營家畜市場

京城府營家畜市場は地を東大門外東廟附近東拓所有地面積七千坪を相し買收交涉中の處此程買收濟となりたれば遠からず設備に取掛る筈なるが設備は單に事務室一棟の建築と家畜を繫ぐ置杭を設けし賣市に充つる一定の區域を劃するに止め牛市の如きは敷地を貸與し使用料其の他に依り經營を附して特殊法人等の經營に一任し近いては信託會社の機關に充つる便宜あり又府營市場の發展と共に堺外に移り賣買の行はるゝに至るべく自然上此方面の取締にも考慮を要するものありと

京畿養蠶改良
講習會を開く

養蠶業の將來に就ては各道共に至大の注意を拂ひ種々の獎勵方法を講じつゝあるが就中京畿道にては養蠶業を以て道內產業中最も重要なるものと爲さしむる計畫にて遠からぬ內に收繭を增加する希望を有し居れるが之に就きては先づ其製品の改良と販路の確定を爲す必要あり、然るに從來の習慣により蠶人は

蠶業者は各自生產せる繭の中上繭の半ば以上を自家用として使用し而も

其製糸方法 たるや實に幼稚にして繰絲器を用ひず單に手を以て抽出するのみなるを以て徒らに不用に斷し終る玆非常に多く斯くの如く良品の多くを自家用として使用する結果殘部の平均品質は甚だしく低下し販賣上非常に不利なるを以て道にては將來斯業の發達上是非共斯くの如き惡習慣を匡正するの必要を認め過般長湍郡江上面に假繰糸傳習會を開き(一)等外繭より綿絲を製造する方法(二)同功繭より綿絲を製造する方法(三)同功繭より眞綿を製作する方法等を教授したるが從來地方に於いては普通器具を使用せず等外繭より綿絲を作る方法を知るに過ぎざりしが今回の傳習に依つて同功繭よりも綿絲を作り得る事及び眞綿の如きは殆ど自家用すら生產困難なりしも自家用は勿論販賣品としても優良なる製品を得るに至り豫期以上の效果を擧げ得たるを以て今後郡當局の許す限り同樣の講習會を各地に開催する豫定なるが出席せる人員は女子十五名の外附近よりの參觀者數百名に及び直接間接に至大の

好影響を與 へたり尚此の新糸繰方による時は屑繭百匁を作るに原料値二圓八十八錢を要するのみにて其製品は五圓內外の價値を有し又繰綿百匁に就ては等外繭を原料とせば四圓八十三錢の原料にて九圓內外の生糸を得玉繭を用ふる時は二圓七十二錢の原料にて五圓五十錢內外の生糸を得べしと

今年は何處も豐作
千四五百萬石は大丈夫か
三井總督府技師談

今年の米作は何うである乎收穫豫想高の發表を見るのも漸々近きに迫つて來た、出穗みの期節に立ち至つて稀有の水害に遭遇したのと當初旱魃が續いた爲め植付の時機が遲れたとにより一時は前途を氣遣へられたものだが事實は全くそれに反して平年以上の豐作らしい、米穀商人の豫想に反して米價は反對に低落の傾向を示して來たしそれが昨今に至つてから益々著しくなつて來たのは頗る面白い現象である、物價の低下を斷行せよ……斯う云ふ聲の喧しい折柄人工を加へずして

米價が下る など洵に時宜を得た天の節理である、殊に不思議にも云ふべき事實が單に內地及朝鮮のみでなく南北滿洲から西伯利に至るまで恰も申合せたかの如く一齊に現れたのは稀である、現に此の間も旅行してつくづく此感を深ふしたのだが例年は北が豐作なら南は大概凶作であり南が凶作を告ぐる場合は北が平年作と云へる程何れか一方が凶であつて一方の豐なのが原則の如くだが今年は何うした自然の惠みか東西南北とも一樣に豐作を告げてゐるのである、內地も豐年、支那も豐年、滿洲も豐年なのだから一寸奇異に更に又朝鮮も豐年なのである、

收穫の上に とつて障害と云ふ前にも述べて置いた樣に植付が幾分遲れた結果稻の穗も遲れてあるが此れは心配するに足らぬらしい、そして殘念に思ふのは風水害に因る西鮮の被害殊に黃海道延白及載寧附近に於ける洪水の被害で恰も孕みの大切な時に幾千町步と云ふ集團的田畑が遊水く水を被つたのだから全然水泡に歸した所もある從つて本年の米作は之を局部的に云へば大凶であるが之を全鮮の上から見ると例年不凶を告ぐる地方が返つて豐作を來してゐる所から差引勘定すると平年と異なる所なく未だ數字的に說明はできぬが今後の氣候さへ順調に行けば一千四五百萬石位の收穫を見ることは容易だらう云々

繩叺需要增加
此際一層獎勵

繩叺の製作は現在の所農家原料を得ると容易なりと又農閑の副業として

至極適當なる を以て京畿道に於ては從來よりこれが獎勵に努めつゝあるが大正十年度に於ける叺の生產額は二百五十餘萬に上り振威、水原、江華の各郡の如きは農閑の副業として相當重要視せられ細民はこれに依つて生活の大部分を支ふるの狀況に在り此の內穀用として使用せらるゝものは約五十萬に過ぎず其他は龍山、仁川、群山、鎭南浦、海州等の各商に需要されつゝあり而して本道以北の各商は一方支那米及大豆の檢查用としての需要を開くに約九十萬枚にして從來約四十萬枚は內地及他道より移入しこれに充てつゝあり殊に今回白米檢查の實施に伴ひ約百萬枚以上の需要を增加すべきを以て此需要に應ずるとせば金額として三十五萬圓の多きに上るべく農閑の副業としては最も

有利の立場に 在るを以て道に於ては此際一層獎勵の步を進め品質の改良と生產の增加を圖るべく目下各郡に於ける計畫を立てつゝあり他郡に就ても同樣なりと因に最近四……

葉煙草耕地整理

朝鮮葉煙草は專賣法施行以來生產過多の傾きあり早晚耕地の整理を爲す必要に迫られ居れるが一時に整理を斷行せば唯さへ努力過剩の今日耕作者の生活を脅威する恐れあるを以て專賣局にては各地方廳と連絡を執り整理の傍ら他作物の耕作指導を爲し以て煙草耕作者の生活を安定ならしむる方針なるが整理さるべき煙草耕作面積は數十萬坪に上り向ふ四五年間に全部整理すべき豫定なり

兩鹽田水害

五年以來の其の生產狀況は左の如し

大正四年＝六十四萬三千斤同五年＝百三萬八千斤同六年＝二百四十七萬斤同七年＝二百四十萬斤同八年＝二百八十萬斤(旱魃の爲增加せしを以て特に生產增加せり)同九年＝二百四十六萬斤同十年＝二百五十二萬斤(大正四年の四倍)

過般の水害により廣梁灣及朱安兩鹽田にては雨水の爲め殆ど蒸發せんとしつゝありし海水全部を洗ひ流され其の損害約三百萬斤に達したりと

金融組合業務監督規程中改正

五日總督府令を以て金融組合業務監督規程中左の通り改正即日施行の旨發布せらるゝ筈

第四十三條中『三千圓』を『三千圓』に『合計額』を『合計額の二倍』に改む

遞信吏修科生養成

京城遞信官吏練習所に於て九月十六日より左記專修科を開設することゝなり當局に於ては遞信局に於て專修科生を入所せしむべき事を決定せるを以て夫々採用の上同科生の養成を依託し近く出發せしむる由尚專修科養成期間は六ケ月なりと

▲外國郵便業務科二名▲無線電信技術科三名▲無線電信通信科三名

朝鮮醫學會と報告

既報來る二十三四の兩日開催の朝鮮醫學會々場は京城醫專の講堂を充つることゝなり會員の申込は去る一日を以て締切りたるが申込六十餘件に達し從來單に臨床上の報告に止まりしもの本年は學術研究の報告が大部分を占むるに至りたるがこれ朝鮮醫學界の進步と云ふべく主なる報告は同會の宿題たる『惡性腫瘍』に就て久保武太郎博士と三田定則博士の『寄生蟲の病理及療法に就て』同三田定則博士の『流行性腦炎』に就て』の特別講演ありべしと尚米國滿洲及支那よりも數名の大家臨場すべしと

辭令

今回左の通り辭令ありたり

朝鮮總督府技師 杉 與三郎

社會事業研究の爲め出張を命ず(五日附)

文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず(五日附)

朝鮮總督府道技師 八幡 生男

京畿道在勤を命ず(五日附)

人事消息

▲ボーウエル氏(天津 英國領事) 六日午後五時四十五分南行列車にて滿洲より入城金剛山探勝及鮮內觀光の筈

▲赤星佐賀縣知事 六日早朝より小川中樞院書記官の案內にて府內各所を視察し正午總督府に立ち寄り總督政務總監に敬意を表し更に各方面を見學再び總督府を訪問事務の打合せをなし午後十時十分南大門驛發列車にて北行

▲角田一平氏(軍一等軍醫正) 六日午前九時四十分着任

▲石原留吉氏(元山府尹) 五日附出張を命ぜらる

▲臼井水城氏(辯護士) 新義州にて五日奉天に向ふ

▲田路朝一氏(軍參謀步兵大佐) 六日新任挨拶の爲め各方面を歷訪

▲池宥氏(京都帝大教授) 五日夜入城朝鮮ホテルへ

▲小田川工學博士 六日內地より入城朝鮮ホテルへ休憩夜行にて北行

▲樋口虎三氏(群山電氣專務) 五日夜入城不知火旅館へ

▲足立秋生氏(新義州電氣支配人) 仝上

▲上田直秀氏(鎭南浦鮮銀支店長) 五日夜入城山本旅館へ

▲高橋銀氏(江原道理事官) 仝上

京城食品生產高

▼會員募集▼

暑中休暇は終れり！勉學の好季節來る！

九月十一日より第二學期開始す 來れ

各級入學歡迎す 每週月水金曜の夜授業

組數ABC三組

教師 スミス博士の外內外人七名

旭町二丁目メソヂスト教會構內

實用英語夜學會

(電話本局二五六五番)

障子紙の季節が來ました

水に強い 火に燃えぬ

サイト紙障子紙

みくま障子紙

合資會社 國枝商會京城出張所

京城本町三丁目三十番地 川津玉留

電話長二一二 振替京城一五八六〇番

地方特約販賣御希望の方は至急御申込被下度候

値下廣告

我組合ハ時代ノ要求ニ隨ヒ來ル九月拾日ヨリ從來取引値段ヨリ左記ノ通リ値下ゲ斷行仕リ候間不相變御引立程奉希上候也

記

一、大樽壹挺ニ付キ 貳圓値下ゲ

一、小樽壹挺ニ付キ 五拾錢値下ゲ

右之通リ實行仕リ候

九月

京城醬油釀造組合

(組合員イハ順)

井本醬油釀造所 日鮮殖產會社釀造部 中央醬油會社釀造部 兼古商會釀造部 田中支店釀造部 村田醬油釀造部 藤田醬油釀造部 帝國醬油釀造部 酒見醬油釀造部 島屋本店釀造部

周易 岡村介石

京城明治町二丁目 電話本局四、〇〇四番

廣告

大座敷及浴場 新築御披露

謹啓時下秋冷の候各位益々御清榮の段奉賀候さて皆樣の御奬めと御後援との下に本春着手致し候當亭大座敷の新築は此度無滯竣工仕り候へば樹木の鬱蒼と見晴しとを誇りとする當亭に候へば新築座敷が如何に涼味に滿つゝ有は申上る迄も無之候尚同時に特に浴場を改造し由來又當亭の誇りたる園內湧出のラヂウムの溫浴は常に御需に應ずるの用意致し居り候依て當亭は聊か自祝の意味の下に破格を以て各種御用命に應ずる筈に候まゝ何卒御來遊の程偏に奉願上候 再拜

京城軒町五七 奬忠壇傍

會席御料理 甘泉亭 電話九八六

京城府明治町二丁目(本町明治屋橫より入る)

內科 小兒科

中島病院

院主 中島貞信

入院隨意(普通病室 隔離病室)

電話二七八番

宮內省御用達

千葉縣銚子町 銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油

代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八四九番 振替京城七五四番

平和博と滿蒙（下）
受賞出品物に就て

紡　紬（銀牌）　旅順　村松富次郎

柞蠶絲は滿洲の特産にして之を原料とする工藝品多種多樣なるも其の大部分は絹紬物として需要せられつゝあり元來絹紬の製法は經緯とも平絲を以て製織せらるゝを以て洗濯數回に渉り常用數年に及ぶも決して伸縮せざるを以て特徴と爲す

柞柳製品（銅牌）　旅順　松田商會

滿洲産野生柞柳を以て製作せるものにして强靱能く長期の使用に耐へ斷えず日本輸入品を驅逐しつゝあり

石鹸（褒状）　旅順　山口世基

山角印は一般邦人の家庭用にして双龍印は支那人向なり共に鏢印は經濟的なるを以て日支人何れにも歡迎せられ『マルセール』石鹸は工業用として近年需要増加し工場擴張の計畫中也

鶉粕漬（褒状）　旅順　高橋捨吉

旅順附近に無數に棲息する鶉を粕漬としたるものにして滋養美味貯藏久しきに渉るも腐敗變味せざるを特徴とす奉天附近

麻製品袋（褒状）　奉天　滿蒙纖維工業株式會社

支那産野麻及印度産黄麻を原料とし麻袋其の他の製品を市場に送り輸入品防遏に努めつゝあり一ヶ年生産能力麻袋七百五十萬枚麻布一萬反

砂糖（銀牌）　奉天　南滿洲精糖株式會社

本社には一日甜菜根五百英噸を處理すべき粗糖工場と八十噸の粗糖を精製すべき精糖工場とを有す而して甜菜糖製造は毎年十一月初旬に始まり翌年三月中旬に終り精糖は一ヶ年を通じ不休作業を爲す一ヶ年生産能力双目糖三萬擔、車糖二十萬擔、氷糖七十萬斤、角砂糖は一晝夜能力約一噸なり主として滿洲及西比利に需要せらる

毛織物（金牌）　奉天　滿蒙毛織株式會社

陸軍衣袴絨は滿洲羊毛及支那羊毛を等分に配合したるものにして一ヶ年生産能力三十萬碼に達す陸軍毯門絆は羊毛の配合前者に同じ年産能力三十萬碼白毛布は支那山東省寒羊毛を原料としたるものにして長期間使用するも玉状をなさず最後まで起毛當時と同じきを特色とす一ヶ年生産能力五萬枚

醬油（銀牌）　奉天　株式會社奉天醬園

醸法普通なるも氣温低き當地に於て向日本輸入品と略同格なるものを醸造し得ることに大なる苦心を要す一ヶ年生産能力諸味五千石主として滿洲一圓に需要せられつゝあり

小麥粉（名譽賞牌）　鐵嶺　滿洲製粉株式會社

滿洲産小麥を原料とし製造したるものにして近來聲價頓に昇り他製品を壓倒し滿洲市場を風靡しつゝあり年産額各種計三百七十五萬袋就中紅旗印其九割を占む

甘草及同『エキス』（褒状）　鄭家屯　興安産業合資會社

東部内蒙古に於ける甘草は約一億萬斤と稱し從來多くは支那人及米國人によりて海外に輸出せられつゝありしが最近邦人の之に從事するもの漸く増加しつゝあるは注目に値すべし日本に於ける輸入地は殆ど大阪にして日本需要の約九割を占め多くは醫藥及調味料として使用せらる

小麥粉（銀牌）　長春　裕昌源製粉公司

本公司は支那人の經營にして規模大ならざるも大部分附近支那人に賞用せらる年産額約九十萬袋

北滿木材（銅牌）　長春　高橋庄之助

東清鐵道沿線の山林中より伐採したるものなり

燐寸（銀牌）　日清燐寸株式會社長春支店　長春　吉林燐寸株式會社

北滿木材（銅牌）　吉林　富寧造紙有限公司

吉林奥地松花江沿岸山林中より伐採したるものなり

石炭細工（褒状）　撫順　淺野喜代造

撫順産石炭を加工したるものにして當地名産として販路年々擴大しつゝあり

鴨綠江木材（金牌）　安東　鴨綠江製材無限公司

鴨綠江木材産地は鴨綠江上流長白山系一帶にして主要産材は紅松（長葉五葉）杉松（唐檜、樅、白檜）黄披離（きはだ）黄松（唐松）胡桃、楡、赤柏松（アラヽキ）槐樹（槐）水曲柳（鹽地）等なり一ヶ年伐木數量は杉松の百七十五萬石を最多とし紅松の百五十三萬石之に亞ぎ合計四百萬石なり本公司一ヶ年製材數量合計六十萬尺締

柞蠶絲（銀牌）　安東　株式會社興東公司

支那式工場を改良したる工場にて操糸したるものにして多く歐米諸國に輸出す一ヶ年生産能力約六萬斤、

燐寸軸木（銅牌）　安東　日本燐寸製造株式會社安東製軸所

亞硫酸木質紙料『パルプ』（銅牌）　安東　鴨綠江製紙株式會社

豐富なる鴨綠江杉松（白松）を原料として低廉なる製紙原料パルプを製造する目的を以て設立したる本社は敷地約六萬坪設備完備し創業日淺きにも不拘一ヶ年能く一萬五千噸の製品を得べし

菓子（銅牌）　大連　會澤市太郎
菓子（銅牌）　大連　白木庄太郎
清涼飲料六（褒状）　奉天　滿洲製氷株式會社
煎餅（褒状）　旅順　岩永幸三郎
山楂羊羹（褒状）　奉天　中村政市
栗羊羹（褒状）　安東　相直次
砂千鳥（褒状）　大連　木村榮起
合計四十件

南浦展覽會
會場會期變更

【鎭南浦】鎭南浦開港二十五週年記念展覽會は來る十月廿八日より向ふ五日間開催の豫定であつたが折角相當の設備を爲すにも拘らず餘り會期が短いとの説あり且一方會場の位置其他に就ても出來得る限り便利なる所を擇ぶ必要ありしを以て當府廳より道當局に交渉中なりしが道當局も其意を諒し商工學校を開放し之を全會場に充つるも差間へなしとの内諾を得たので早速去る四日午後八時より府廳樓上に於て協議會を開いた結果會場は既定の第一會場たる商業會議所第二會場たる小學校雨天體操場を商工學校に變更する事に決定し又會期延長の事も議論異議なく二日間延長する事に決定したので結局十月廿六日より向ふ一週間開催せらるゝ事となつた、尚出品は遠く東北ハルピン滿洲等より目下續々着荷しつゝあるが現在大口の出品は鴨綠江製材公司十四點總督府中央試驗場三點林業試驗場二十六點商北道十六點三菱製鐵兼二浦三十三點東洋紡績株式會社九點安東日滿鐵公司六點朝鮮草具製造會社等重なる所である

仁川商議提案

【仁川】仁川商業會議所にては五日午後三時三十分より役員會を開催し來る可き新朝鮮商業會議所聯合會及び滿鮮商業會議所聯合會に提出す可き案件に就き協議したる結果左の如く決定したり

移入關税撤廢後に於ける鮮内生産工業品の保護奬勵法を制定せられたき件（朝鮮商業聯合會）

内地輸移入品取引場の稱呼（或は手數料）を實費と符合せしむる條改良法要望の件（滿鮮商業聯合會）

木浦商議提案

【木浦】來る十五日京城に於て開催の全鮮商業會議所聯合會には木浦會議所より高根會頭、福村副會頭出席すべく當會議所の提案左の如し

一、朝鮮商業會議所聯合會規則第六條『九月』を『五月』に改正の件

理由

聯合會決議に係る要望事件は多く總督府豫算と密接の關係を有す故に其豫算成面に聯合會を開くは機宜に適するものと認む

一、安東縣に於ける滿鮮商業會議所聯合會には左の提案を爲すべしと

一、茶代廢止旅館の指定を滿鐵に要望の件

釜山 瓦電問題調査

【釜山】四日の釜山府協議會に於て旣報の通り今回瓦電會社よりの申出に係る電氣瓦斯をも併せ府營たらしむるの件は遂に決議せる電車府營問題とは其の動機其目的の何れよりするも全く別個の問題なるを以て電車問題は前決議に基き豫定の方針を進め同時に瓦電會社の申出に對しては更に委員を擧げて詳細なる調査研究を進むる事となれるが本田府尹は即日左の七氏を委員に指名せり

芥川完一郎、榎本河津美、武久捨吉、田代直吉、山田惣七郎、李鄕雨、鶴田梧棲

暴風と全南農作

【木浦】當地方にては一日以來風雨殊に三日の如き尤も烈しく風力三十二米突三を測つて雨さへ加はつたが四日朝に至り全く平穩に返つた、農作物の影響如何には某當業者の談によれば稻作は多摩錦の如き有芒種又は在來種の如き早成のものは旣に花盛りを經過し居れる爲め大なる被害なきも陸羽、神力の如き晩手は相當の被害を免れない風雨の爲め倒れた稻は今後穀に黑斑を生じはせぬかと憂慮されて居る云々と綿作は幹枝の生育强健であつたので大した被害はない模樣である。

安東 高女豫算計上
山中地方事務所長談

【安東縣】大正十二年度に於て安東高等女學校が愈々創立せらるゝか否かの問題は頗る世人の注意を喚起して居る樣であるが、當地方事務所としては旣に大正十二年度に創立せらるゝものと思ふて豫算を計上して本社に廻付してある、其の經費は校舍講堂全部の完成するに至る迄には少くも六十萬圓を要するのであらうが最初の第一年度には左程多額の經費は要しない、校舍の如きも當分は本年十月頃竣工する第二小學校を使用する心算である本社に於ても何分豫算の事であるから關東廳や拓殖局の認可を得る要があるので其の認可を得ない内に愈々創立するともせぬとも言明は出來ない譯である、今日迄設立すると斷言出來ない次第であるけれども先づ十中の八九までは創立の可能性を帶びて居るものと思はれる云々

電話改良寄附 決定

【大邱】大邱府の電話改良問題は多年の懸案でその實現頗る困難を極めて居たが過般來遞信局と大邱商業會議所間に於て再三凝議する處あり漸く改良架設すべく之が豫算を立て市民は四萬圓を寄附負擔することに決議したが其の實行方法に於て又復議論の優き目を見るの形勢にあるので四日商議協議員會を開催し長時間に亘り評議協議の結果大要左の如く豫め決定を見たやうである

一、負擔額の分擔方法は既加入者は電話一個につき金二十五圓、新加入者は同一個金百二十圓を醵出し電話改良寄附金四萬圓を捻出すること尚今後三ヶ年間は新加入者に負擔分換せしむること等である

酒は値下せず
釜山輸入酒組合の決議

【釜山】過日商業會議所にて開催の釜山に於ける物價調節協議會の決議に基き各組合にて協議の結果を五日迄に報告し來れるものは輸入酒類組合及び酒造組合の兩所なるが輸入酒類組合は本社奉仕の意味に於て大樽一樽につき十圓桝賣一升につき廿錢と云ふ突飛の値下を斷行し其後は特に輸入税引下迄許容せられたる次第にて此上値下の餘地なしとの意を示し酒造組合も卸値は現在に於ても頗る薄利に甘んじ居れるを以て到底値下の餘裕を存せず小賣に對しては極力値下を斷行すべしと尚此外各組合に於ても寄々協議中にて一兩日中に夫々各個の意見も判明すべきが其結果の如何によつては更に一歩を進め之が徹底を期するに至るべし

大同江畔より
破魔弓

◆一時火の消えたやうに靜まり返つてゐた平壤府議の紛擾も再び火の手を上げてお互に躍起となつてゐる柳野府尹は大手から中野警察部長は搦手から何とか調停の法はないものかと苦心してゐるが、彼方が立てれば此方が立たずで互に顔見合せ『御同役如何で御座る。困つたもので御座るな』はお察し申す

◆此際不徹底な妥協はいけない。府議の皮を剝ぎ去るまで角突き合せお互に自覺するまで見て見ぬ振りするに限ると云ふものがある。是れ確に一面の眞理である。併しそれだけの元氣があるかナ。女の腐つたやうに暗中飛躍するやうではそれも覺束ない。やるなら男らしく堂々と敵的にやるべし。

◆若しも女房に離縁状を突きつけて逐でこそ〳〵逢ふ男があるとしたら、其の意氣地無さに世人は鼻をつまむであらう。一私人の行爲でさへ此の通り。況や公人に於てをやだ。一旦府議評議員の辭表を提出して置きながら而も爾來數ケ月戀々として其の去就を決しえぬ人達の行爲は世人これを何と見る。願くば男子の出所進退は明かに且潔くあれ。俯仰に愧づる處無き乎、穴あらば入り度くはないか、偕々血の廻りの惡い人達よ――。（九月五日）

月尾島ホテル
近く發起人の顔振れ決定

【仁川】仁川月尾島海水浴場期成會は滿鐵の厚意施設によつて其の目的の一部を達成する機運に到着したが滿鐵の建築する所謂直營温浴場に附帶しては尚多く仁川として投資設備を要するものがあるのは勿論で之等の必要に應ずべく新に月尾島ホテル株式會社

設立の計畫

を樹て爾來各方面に亘つて交渉進捗中であつたが之等は仁川の繁榮に資する必要施設であるが故に宜しく仁川悉つて其の計畫に贊し公共事業として之を援助せなければならぬと云ふので期成會の役員たる後藤、萩谷、吉田、加來、美濃谷、野口、河井田、白神、張錫佑、永見の諸氏は來る六日午後七時から會議所に集合協議會を開いて大體の方針の決定をし然る上で仁川の名士並に其他の有力者を發起人に網羅して愈々として成立の進捗を計る事となつたと、會社は資本金を三十萬圓とし

四分の一拂込

の七萬五千圓を以て差當り必要の設備をすると云ふのであるが滿鐵の温浴場に附帶して浴客を收容すべき旅館或は料理部の設置若くば滯在客に別莊を建築提供する等の爲めに月尾島の北部海岸約七百八十餘坪の地域に五棟の建築をしようとの計畫であるが營業上其他の事項に就ては更に具體案の作成を見るべきは勿論であるが差當りの急に應ずる條件として會社の設立を急ぐ筈であると

鎭南浦より
一點紅子

▲神社總代の改選が行はれたらしいが投票總數三十八票とある、周知の方法を誤つた爲めである。

▲同神社の總代問題が議せられて居る折柄、其總代の人選は大切の事である、果然新當選者は辭任を申出た。

▲三十八人から推されたのでは、此職責に當る氣も起らないだらうし無理もない事、當局の自省を要する。

▲吏員後援の水害義捐太夫大會は非常の盛況であつた、人氣は非常であるが、式の三人が獨占してる形であつた、式の三人は松生、笑玉夫人が鮮かな撥の冴を見せ、三弦を活かしたのは、ほんとの内助の功である。

▲非常の女人間の職選大なるに反し一般に然らざるは、藝術的だが非實業的なからだ。根性は上品になつて氣持ちも可いが此人の前途の見込が難しいとも云へる。

▲式の實際は珍奇だが、工夫を必要とする。惡に廢れるばかり、連日の大入は、平和會の入場を恩惜して十分である。

平壤聯隊檢閲

【平壤】步兵第七十七聯隊第三期檢閲は七日より九日迄三日間秋乙里附近に於て實施すべく當日は龍山から野師團長閣下臨場査閲すべし

虎疫と釜山警戒

【釜山】今回突然西鮮新義州に十四名の眞性患者の發生を見たるにつき釜山に入港の船舶に對しては其汽船たると漁船たるとを問はず毎日朝夕二回警備船を巡回せしめて船員乘客の檢疫を勵行し陸上一步たりとも上陸を許さゞる意氣込にて極力防疫に努むると同時に左記虎疫豫防のビラ多數を印刷し市中に撒布して各自の注意を喚起すること、せり

元山虎疫豫防

【元山】コレラ流行期に入るに先立つて元山警察署では之が豫防計畫を其の流行の狀況に應じて三期に區分し實行中であつたが幸ひにして今日迄は第一期の警戒のみで濟んで來たが、最近福岡市に於いて眞正虎疫三名疑似九名發生したとの公報に接したので第二期計畫即ち『九州、四國、中國、近畿、山陰地方に於いて流行の場合』に準據して徹底的に豫防方法を講ずる事となり、海運業者は勿論管内鐵道沿線居住者に對し豫防注射を施行し、臨時開港檢疫所を開設流行地方面から入港した船舶に對しては嚴重なる檢疫を行ふ筈で目下警察署は之が準備に忙殺されて居る

元山八月郵貯成績

【元山】元山郵便局に於ける八月中取扱ひ郵便貯金の成績は受入千三百二十一口、二萬一千八百四十二圓で前月に比べて四十七口、三千九十七一萬九千五百九十五圓で之を前月に比べて六十八口、四千九十六圓の增加を示して居るさうであるが同局では一層郵便貯金の奬勵を爲すべく來る十五日から十七日迄の三日間貯金デーを催し徹底的に貯金の奬勵宣傳其他準備を取急いで居る

全國印畫展覽
青年會館にて

【仁川】去る二日三日兩日本社樓上で開催したセルトナ、チルトメ印畫紙使用全國懸賞寫眞展覽會は同好者の爲に好個の參考となつたので今回仁川濫川寫眞材料店では之を借受け本社仁川支局後援の下に九日午前九時より午後五時まで市内山手町青年會館に於て展覽會を開き一般の縱覽に供することゝした兎も角も珍しき試みであるから寫眞愛好家の諸氏は一度興味を持つて觀覽へらるゝであらう

慶北收繭增狀

既報した通り慶北道内に於ける本年度秋蠶の掃立數は一萬二千二百九枚でこの收繭豫想額二千九百五十七石之を前年度に比ずれば掃立に於て一千四百九十五枚即ち二割一分を增加し收繭に於て五百六十八石即ち二割四分の增收を示したが本夏秋蠶は飼育期間中の氣溫高過ぎ又は内地より移入せる蠶種等に於て不良發生のものがあつたので十分の好成績と云ひ難い、しかし蠶業は各地とも豐作で米蠶價の豫想と相待つて蠶家は非常に好況である（大邱）

全國懸賞寫眞展覽會

期日　九月九日自午前九時至午後五時

會場　仁州青年會館

主催　仁川濫川寫眞材料店

後援　京城日報社仁川支局

大田除稗督勵

【大田】大田郡にては九月四日より同十一日迄郡農會技術員總出にて第一回除稗督勵に着手し更に同十一日より十八日迄第二回督勵をなし成績不良のものに對しては督勵狀を發し除稗の趣旨並に除稗に對する收穫米の利益なる事を戒告し其徹底を期する由（大田）

柞蠶取引協定

【安東縣】柞蠶絲製造組合と支那側絲蠶組合との間に於て柞蠶絲取引に關し先月來種々交渉中の處同組合より五名宛の委員を選定し相互懇談的態度を執つて從來の情弊を打破する事に決定したり（安東縣）

高普工事着手

【公州】公州公立高等普通學校新築工事は去る三十日一萬餘坪の埋立工事請負入札の結果八千八百三十九圓にて山崎忠次郎氏に落札せり竣工期限は大正十二年一月十一日なり（公州）

南浦義捐締切

【鎭南浦】過般來鎭南浦水害救濟義捐金募集中なりし鎭南浦府は去る三日を以て一先づ締切りたるが其募集額は鎭南浦のみにて二千三百餘圓を算するに至り尚北米各方面より百五十餘圓の醵金ありたるを以て近く一切の手數を終へて贈送するに至る可しと（鎭南浦）

平壤監獄增築

【平壤】平壤監獄では工費一萬七千五十七圓を投じ本監獄の房舍九十坪の新築と卅二坪の増築及び七十坪の大修理の爲目下工事中であるが十一月末には工事を終るであらうと、尚平壤監獄の收容囚人の作業生産高は一ヶ年平均一千二百餘圓であると（平壤）

第二守備隊長決定

【新義州】新義州駐屯第二守備隊長の大島中佐は大佐に昇進鳥取聯隊區司令官に轉任後任決定せざりしが最近千葉步兵學校教官たりし步兵中佐都宮三千雄氏に決定不日着任を見るべしと

大會出席委員決定

【新義州】五日午前十時より新義州公會堂に於て滿鐵沿線及安東縣より出席する委員の詮衡會に就き協議したるが四日午前中に決定したるものは左の諸氏なるが内一二名は所要の爲代人を出張せしむる事あるべしと（安東縣）

荒川六平、尾崎濟（以上民團）山田新助、武藤守一（以上附屬地）金井佐次、有馬泰（以上會議所）花戸貢一、關ノ口勝太郎（以上公友會）森田平作、河本幸村（以上自成會）柴田顯一、近藤良吉、佐藤一三（以上記者團）

分館主任更迭

安東領事館通化分館主任書記生本田造氏は今般外務省に復歸する事となり其の後任には安東領事館在勤書記生猪股馬工雄氏任命せられたる同氏は本月中赴任すべし尚ほ猪股氏の後任には本省

銀行會社

滿洲木炭成績

【安東縣】滿洲木炭株式會社第六回定時株主總會は過日開催したるが當期の純益金三千五百三十一圓四十五錢前期繰越金六百四十九圓九十八錢五厘合計四千百八十一圓四十三錢五厘にして之を全部後期に繰り越したり

新義州印刷成績

【新義州】新義州印刷株式會社第五期定時株主總會の成績は當期の純益金八百八十一圓四十六錢、前期繰越金百八十六圓七十八錢合計金一千六十八圓二十四錢なるが之を左の如く處分せり

△金六百二十五圓株主配當（年一割）△百圓法定積立金△二百圓役員賞與金△百四十三圓二十四錢後期繰越金

地方集會

▲渡邊旅團長披露宴　【大邱】新補步兵第四十旅團長渡邊金造少將は五日午後六時半より步兵第八十聯隊將校集會所に於て聯隊將校及び地方官民有力者及び在郡新聞記者等百餘名を招待し盛大なる新任披露の宴を張りが席上旅團長の挨拶に藤川知事の謝辭あり午後八時盛會裡に散會した

地方人事

▲阪尾北道知事　管内巡視の爲め六日朝出發昌城、碧潼、楚山の三郡に向ふ日程約一週間（義州）

▲富田領事　四日午後列車にて京城へ（東縣）

▲土木出張所長　京畿忠北地方水害調査のため來公常盤旅館に投宿三日歸任（公州）

▲金雨英氏（副領事）保民會々議の爲め奉天へ出張中六處一日午前歸任（安東縣）

安中草三郎
第八十七回　猫遊軒伯知講演

叮嚀な應對

源助は恐る〳〵『御尤もの仰せではございまするが全く若旦那から御屋敷へ來るやうにとのお言葉がありましたので、手前が附添うて參りました次第、恐れ入りまするが宜しくお取次を願ひます』佐『アヽ其方は城下の名張屋源助か、其方が目通りを願ひたいと云ふなれば取次がんものでもないが、猫子の際に跣足で町中を擔ぎ廻つて歩く饅頭屋風情の取次は出來んわい』草三は少しく目に角を立て 草『分らぬことを云ひなさんな、直に來いと仰しやつたから來たので、お前さんにやア分らねえ』佐『ナニ分らないと謂の筋を云はんで只分らんとは何事だ、何のやうな身分の重いお方が參つても、お取次致す栗山佐平に對しお前さんでは分らないとは何だ、分らんで御得公が出來るか、禮儀作法を知らぬ饅頭屋風情とは云ひたから無禮至極な奴ぢや』草『ハヽヽヽ、犬の糞の敵討かね』佐『ナニ此奴人を馬鹿にして居つな』とは云へど一度醜い目に遇つて居ますから、又撲られはせんかとオヅ〳〵して居る樣子 草『佐平さん』佐『何だ佐平さんとは』草『イヤサ佐平さん、貴方は何のためにお給金を戴いて居らつしやるのですか、お取次をなさるのは貴方のお役目ぢやござんせんか』源助は氣を揉みながら 源『これ〳〵草三、其のやうな失禮なことを申すものぢやアない』草『暫らくお控へ下さい……サア貴方のお役目を伺ひませう』佐『小癪なことを申すな』と爭つて居る聲を直之進聞き付け 直『新兵衛、玄關へ參つてゴタ〳〵して居るやうである。何者か見て參れ』御側用人新兵衛と云ふ老人が出て參りますと、栗山佐平は頻りに爭つて居る 新『其方は何者か』草『へイ手前は御城下饅頭屋草三と申すもの、ございます、若殿樣が直〳〵參るやうにとの仰せ聞きがございましたので、名張屋源助同道罷り越した次第でございます、唯今このお方にお取次ぎを願ひました處が斯く〳〵云々』新『左樣か、暫らく待たつしやい』奧へ取つて返して右の趣を申上げますと 直『アヽ彼の饅頭屋が見えたとな、それは〳〵……』新『旦那の饅頭屋が參られたそうで』直『左樣か、そんなら此方へお通し申すが宜い』直『新兵衛、手前から用人に申すのだが、少々病人で取込んで居るから早速奧へ御通りになるやうにと門番に案内しろよ、粗末があつてはならんぞ』新兵衛も饅頭屋を左のやうに叮嚀に扱ふは合點の行かない事と不審顔して、再び玄關へ出て參りました『何うぞお通りを願ひまする』『さらば』と草三は度胸を据ゑ腰の一刀を片手に引提げ、源助付添ひ奧の一間へ通りました、程なく出て參りましたのは尾崎直之進、三十前後の色の淺黑い苦味の通つた眉の濃い立派な侍、草三は町人の身分へ通つたとは申すもの、縁側の處へ手を支へ、頭を垂れて居りますと 直『其處は端近先づ〳〵此方へ、イヤサ其處では話しが出來ん何うぞ此方へ』餘り叮嚀な扱ひをされるので家來の栗山佐平は呆氣に取られて居りますと 直『これ〳〵佐平や、若し客來があつたら、今日は餘儀なき來客があつて、些と面會が出來兼ねるからと宜いやうに斷つて與れ』佐『へイ〳〵』直『其縁側の杉戸を二重に閉つて置け、して女共には暫時客間の方へ參らんやうに確と吩咐けて置け』佐『へイ〳〵』と佐平は怪訝な顔をして其場を立ちましたが心の内に『ハテ何うも變な譯だな、何で彼の饅頭屋を客間に通して重役のやうなお挨ひをなさるのか、何か理由しがあると見えるな、アヽ野郎め、三年前に秋篠御殿で拙者が男方を勝らうとした時粗朶をもつて飛び出して來やアがつて太い拙者の手を打つた奴に違ひない、何でも拙者を醜い目に遇はせた奴が饅頭屋になつたと云ふことは薄々聞いて居たが、彼奴め那の時の事を主人に告げ口に來たのではないか知らん』と氣遣ひながらソッと蹤ひに忍び込み、檜とか、カナメの植込みの中へ隱れて立聞きをして居ります

將棋新手合（六）

於京城龍山漢江通棋樂會

▲七段　溝呂木光治（東京）
△初段　吉岡　清（龍山）

【圖は前回指了迄の局面】
△持駒・吉岡氏　銀銀桂桂

同（承前）溝呂木　吉岡

△七四銀（チ）▲八二玉△七三銀▲八一玉△八四桂▲六一銀△六三銀ナル▲八三馬△六四桂▲七一金△四八歩▲二六歩△六八金（リ）△二七歩△三九飛▲三七と△七六金▲八六歩△七八玉▲四五桂▲七四歩▲五七桂△同金▲四七歩ナル△六六金▲六二歩

（以下次號）

溝呂木七段講評

△（チ）七四銀打ち以下能く攻めたり
△（リ）六八金は良き手なり
△（ヌ）六二歩打ち敗因なり五八とと指さば未だ面白かりし

人參エキス　純參精

京城府黄金町三丁目（交番前）
佐野高麗人參製所
電話六七六番振替城四一三六番

朝鮮には私など永く居りましたけれども交際に慣れない爲めどうかすると朝鮮人の感情を害して困る事あり、特に近頃渡鮮せし人などは朝鮮の習慣を知らないで一から十まで内地式でやる爲め朝鮮人の感情を害することを遺憾に思うて居りますが朝鮮の風俗的習慣特に交際上食事の仕方冠婚葬祭に關する禮儀などを書いたものを朝鮮人の心得置くべき事を詳細に御記載下されたならば和の上に有益かと思はれます（田舍生）△至極御尤もです何れ機を見て掲載いたしませう（係）▲總督府醫院のエー子さんへ何時でも敎へてあげませう何時間でもかまひません（本局九七九番水野生）▲哈爾賓テイ子樣へエスペラント通信教授とて別になきも東京市小石川區新小川町三ノ十四番地日本エスペラント學會にては『ラ、レヴウデオリエンタ』を月々會誌に頒布して居ます入會されるならば送附差あげます（京城本町二ノ三木ト他見男）▲田舍者氏へ陸地測量部小生宛成は本部に申込なさい小生申五萬分の一地圖は朝鮮ホテル門前で賣つてます。（長谷）▲ミシンの稽古したい方に敎へて上げます（電話龍山一八一番）

京都の染物は龍山三角地の
京都出張所　京屋京染店
新見本　柄々　電話七五一番　振替京城八四二番

關金連絡船

釜山發　午前六、四〇分　午後八、三〇分

七日　朝、京畿丸　夕、昌慶丸
八日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
九日　朝、壹岐丸　夕、高麗丸

誰でもわかる　面白い考物

問題

最初何程か持つて腦病良藥として最も有名な健腦丸を買ひ剩錢一圓を受取り、其の後或人から五圓貰つてトラホームに一番ヨクキク新時代の眼科新藥直治水二瓶を買ひますと殘つた金は恰度最初持つてゐた金高と同じでした、買つた健腦丸は何程、直治水は何程、及此廣告を見られた新聞の名稱。此の三つに對してお答へ下さい。

賞品

一等　貯蓄債券　十名
二等　絹皮手提袋　壹百名
三等　特製ツバメ齒磨　壹千名

解答〆切　大正十一年九月二十日限
當選發表　大正十一年十一月初旬

解答規定（規定に反せば無効）

▼答案はハガキに限る（一人一枚限）
▼健腦丸何程。直治水何程。及此廣告を見し新聞の名稱、此三答案を明記する事
▼答案者の住所姓氏名明記の事
▼宛名　大阪市順慶町　丹平商會懸賞係

◆正解者多數の時は各新聞社員立會の上公平なる抽籤を行ふ

トラホーム。のぼせ目に　一番ヨクキク目藥

眼病　良藥
直治水　CHOKUJISUI

主効　トラホーム　のぼせ目　はやり目　かすみ目　やに目　うみ目　眼病一切

病後の腦神經病を治癒し　明晰健全なる頭腦を作る

腦病良藥　健腦丸

本舗　大阪市順慶町　東京市銀座町　丹平商會藥房

直治水、健腦丸共全國海外の有名藥店に取次せり

關釜連絡船の時間が短縮すれば

最も便利を得るものは京元線 其他內鮮間交通の一大革命

鐵道部が關釜連絡船として神戶三菱に注文したる德壽丸が來る十一月初旬を以て就航すべく昌慶丸も明年春季を以て竣工之れと同時に關釜連絡時間が三時間以上短縮せらるべしとは既報來電の如くなるが右に就き滿鐵京管局某氏は語りて曰く『關釜間連絡時間が短縮すれば九州、中國其他の各鐵道も夫々時間の大改正を斷行せざるべからざるは當然のことで何にしても內鮮交通上には革命的の新紀元を造つて行く譯であるが朝鮮線として最も多く短縮の影響を蒙るは京元線である、と云ふのは同線は現在夜行一往復と晝間一往復とを運轉し外に區間列車一往復を出して居る、所が此の直通晝夜各一列車往復制は實に當初夏の間丈けの心算で初めたものなのだが實施の成績が頗る良好なため場合に依つては冬季も引繼き運轉しやうかとの內議さへも起つて居る唯茲で不便とすることは現在のやり方では晝行の南大門發元山行列車は前夜釜山發の列車が京城に著く前に是非共出して了はねばならぬ理由があるため其の京釜線列車で來た新聞郵便物其他の旅客も龍山以北は十三時間も京城に待合せねばならぬことなので之には大分に論議もあり喧しい批評も受けて居るに拘らず當事者としては當夜特急で著いた郵便物旅客等も當夜の列車で輸送し得ると云ふ便もあり止むを得ず實行してゐたのであるが、電報の如しとすれば短縮以後に於ては朝南大門著の郵便物旅客は直に午前の直通北行に夕刻著のものは同夜發のもので夫々輸送することが出來る譯になり前述の樣な非難は全く無くなる筈である、兎も角鮮鐵として一日も早く關釜間の時間が短縮されることを希望して居る』と。

今年は殺人が多い

これは何を物語るか 憂ふべき世相の半面

本年一月から六月迄に京畿道で行はれた犯罪が何程あるか——道の保安課では統計を示しながら斯う語つてゐる

『先づ第一に血醒い殺人犯だが發生が三十一件、內檢擧されたのが二十七件であるから四件丈けは未だ檢擧されてゐない譯である、然う云ふ譯か殺人犯が莫迦に多い、昨年は一年間で二十四件しかなかつたのが本年は六箇月で早三十一件もある、一番多いのが竊盜で發生が三千五百九十一件、檢擧されたのが三千二百六十一件である、强盜は發生が七百二十三件に檢擧が九百七十五件と云ふ奇現象を示してゐる發生件數より檢擧件數の多いと云ふのは未だ發見されてゐなかつた犯罪を檢擧したのである之は時局標榜の强盜が多かつたので本年は殊に其檢擧に全力を注いだ結果もある要するに强盜は昨年よりズツト減つてゐるこれは時局標榜の强盜が減つた、即ち民心が平穩になつて時局標榜の强盜では飯が食へぬ樣になつたからである、次に放火は三十件の發生に二十六件の檢擧となつてゐる通貨僞造行使は十二件あつたが皆檢擧されてゐる總計が發生六千七百四十一件に檢擧五千七百四十四件と云ふ數字を示してゐる惡い事をやる人もあればあるものである

美くしき同情の一面

長者の萬燈より貧女の一燈 本社義捐金募集ローマンス

先月の水災被害地の慘狀は實に甚だしいものがある本社は是等の罹災民に對し救濟の微衷を表せんが爲め廣く天下の仁士に義捐金を募集した所が幸ひに本社の意を諒とし喜んで應募し日々其の額を增加しつゝあるは本社の深く感謝する所であるが而して是等義捐者の中には自己の窮狀を顧みず同情の淚を揮つて零拾さるゝ向が尠くない左の一文は平壤騎隊の柴田氏から寄せられたるものである、身は國家の干城とは云へ一兵である其の給與の額なども誠に微々たるものであるが其の內から費を節して罹災民の窮狀に同情して送金せられたる溫味のある心情は誠に掬すべきものである富者の萬燈より貧女の一燈とは正に之れである

(前略)扨て貴紙に依り承れば朝鮮中部黃海道附近洪水の爲め被害甚だしく內鮮人等困難非常なるものの由一臂の義捐とは思へども如何にせん一卒の身其の俸給も御承知の通りに候へば充分なることは出來ず却つて汗顏の至りには候へども一旬の俸給を以て些少ながら義捐の一端に加へられ候はゞ小生に取りて光榮の至りに御座候先は貴社を御煩はし宜敷樣御願ひ申上候 草々

八月三十一日

平壤步兵隊第七十七聯隊第九中隊 柴田喜市

大宴會が滅切り減つた

中流以上の人達にも節約觀念が不知不識の間に動き初めた ホテルの窓から見た景氣

ホテル業者として最近痛切に感ぜせられて居ることは昨年の今頃と較べて大宴會小宴會の申し込みが非常に減少した、と云ふよりは寧ろ殆ど無くなつて了つたといふことである、勿論然うなつたことには種々の原因もあるべく物價調節とか消費節約とか云ふ聲が漸く高くなつて來たことなどもその一つには相違あるまいが一番大きな原因は矢張世間か一般に不景氣になつて來たこと、中流以上の人達の間にも不知不識の間に警戒とか節約とか云ふ觀念が徐々に動きつゝあるに因るものと見るの外はない、尤も投宿の客數などは全く之と反對に毎夜滿員の盛況を呈してゐるので、去年の樣に水害もなく外人客の往來が頻繁だつたら今頃は內地人客か外人客かの內孰れかは斷らねばならぬ破目に陷つて居たのだらうが之が決して世間の好景氣を示して居るものでない事は投宿客の滯在日數が何れも短かく換言すれば夫々に急ぎの用向を控へた種類の人が多いのを見ても判る。景氣の兩端には不景氣と好景氣とがあり其の中間の大部分は所謂當り前の景氣だと云ふ、從つて徒らに好況時代を標準とし之と比較して惡くなつて居るからとて必らずしも不景氣と云ふことは出來ぬと云ふ、それも僅かに一理窟には違ひないが昨今の狀況はその當り前の景氣が漸次低い所に落ちて行きつゝある、早く云へば中間を指して居る針が若干づゝ不景氣の方に曲つて行く狀況ではあるまいか。唯ローズガーデン丈けは雨天また雨天で開場日數の極めて少かつたに拘らず相當の成績を擧げ收入の如きも其總計額は昨年と殆ど同樣の所まで行つて居る、開場日數的にして平均したならば恐らく昨年の四、五倍にも達して居るだらうと朝鮮ホテル支配人の寺澤氏は語つて居た。

石井無條件に恐縮し 只管圓滿解決を希望

仲裁に出た國粹會委員 債權銀行團を訪問せん

既報石井定七と債權銀行團の間に仲裁に飛び込んで大阪國粹會仲裁委員と石井との初會見は四日午後三時から石井邸で行はれたが國粹會から踏付に切込んだ處石井は助け船を待つて居た矢先きのこととて無條件に恐れ入り只管圓滿なる解決を希望し誠意を具體的に證據立てる爲めに如何なる方法で財產調査に來られるとも夫れに應ずべき旨回答したので同會では同夜本部で全體委員會を開き協議の結果六日午後債權銀行團の委員長湯川寬吉氏を訪問して直接談判を爲すこととし午後八時散會した(大阪電報)

水害義捐金品募集

同情ある仁人達よ 請ふ來つて此擧に讚せよ

中部朝鮮を襲ふた呪ひの雨は忽然として恐るべき洪水と化し、殆ど各地に亘つて家を流し、田畑を呑み、尊き人命を奪ふなどあらゆる狂暴を逞うし、多數の內鮮人は食ふに食なく、住むに家なく、野天に親子相擁して途方に暮れて居ると云ふ有樣である。地上の慘狀より甚だしきはない。我社は是等憐れむべき被害者の爲めに普く江湖の同情に訴へて義捐金品を募集する事になつた。乞ふ、奮つて應募せられん事を。

一、募集金品には別に制限なきも物品は成可く勝手元のもの、衣類等を可とす
一、應募者は九月廿五日までに本社及び毎日申報社へ申込まれたし
一、應募金品は道廳の手を經て被害者に贈るものとす
一、別に受領證を出さず、本紙及毎日申報に氏名を記載して之に代ふ

京城日報社
毎日申報社

各大學の聽講生がへつた

それはなぜだらう

一頃は競つて登校した帝大早稻田日本郵修大學などの女子聽講生がだん〳〵登校しないやうな傾向を示して來ました現に帝大の英文科の教場には最初は五十名餘の女子聽講生が皆席を爭ふやうにして、講義に耳を傾けたものですが、夏休み前頃には、その半分にも滿たない位に減つてしまいました、一體この現象は女子の理解力が淺い爲に起つたことでせうか、それともまた研究心が乏しい爲に生じたことでせうか、右につき一聽講生は語る、中には戀に落ちて其爲め通學をやめた人もないではありますまいが、さういふ人をたてにして一般の聽講生を批評されては困ります、私達は現在の女子の最高學府といふものが私達の慾求をぴつたり滿たしてくれるだけの素質を持つて居ないのと、其數が少いといふこの二つの理由で、やみ難い智識慾を滿たす爲めに通學して居るのです、男性女性といふ性の區別は忘れた氣持で神聖な一學徒として登校して居るのです、ところがどうでせう、一部の男子の學生は『女子を大學へ入れるのは大學の質の低下だ』とか『オールドミスの展覽會だ』とか『學者ぶつた顏をして居るが、あれで文學が面白いとか、わかる連中があるだらうか』とか『意地張で虛榮たつぷりの女達だ』とか、まるで私達をお嫁に行きはぐれた女や、戀愛の神樣に見放された女といふやうに普通の女のレベルから、ずつとかけ放れた女と早合點して、この上もない陰口を平氣でまじへてゐるといふ有樣です、もちろん私達はかういふ人に對しては時代思想を解せない人として素知らぬふうをして居りますがまた中には親切丁寧にものをいつて何かと世話をやいてくれる人もあります、しかしかういふ人の中には席を讓つたり、ナイフを貸した樣なことから、交際を求めて長々しい誘惑的な手紙を寄越す人もないではありません、從つてそんなことが機會になつて戀愛關係を結ぶ人もありますが、眞實に智識を求める爲めに通學して居る人々はそのために氣まづい氣分になつて學校に行くのがいやになり、つい家で獨習するやうになるのです、

水郷巡遊

多田毅三 【7】

淺茅灣の魚突き

池水の樣な靜かさで、海は紺碧に輝いてゐる、眞黑な人かさもなければブロンズのお化の樣な男が海底を漁つては魚を突いて來る、一分の度に獲物が本船で揚がる、一分以上も彼等は海の底に息を殺して潛り入り、穴を搜しては一尺以上もある魚を突いて來る、それが本職でも何でもないのだから驚く。

京城に唯一人の 奏任女教諭が出來た

第一高女の家事科に來られた 鈴木とみ子さん

此の度當地の教育界に一人の奏任女教諭が出來た事は一つの新しい事實として婦人界の爲め喜ぶべき事で一旦眞洞の第一高等女學校に同女史を訪ふて其の家事科教授についての抱負をきくと鈴木女史は、內地では多少何處も例の女子の學力增進の意味から家事科の一部である裁縫手藝などは幾分輕く見られて教授時間など、もだん〳〵短縮される傾向がありますが、これは單に輕視されるといふのでなく、つまり教材の選擇を一層よくし、大に緊張せしめるものと思ひますので先づ大體を其の方針で……何分京城はとんと初めて踏んだ土地ではありませんが暫く振りでまゐつて見ますと生徒の樣子其の他すべての點が非常に進步して神戶あたりに比して些程の遜色もない樣ですから今暫らく事情を見せて頂いて其れからボツ〳〵教授といふ處にいつてまゐりましよう……と語られた 因に女史は四十五年の東京高等師範の出身大正二年から七年まで京城南山町高女に奉職其の後二箇年間東京高師研究科に學び約二箇年神戶市立の高等女學校を經て今回來城されたのである

腰物で 質屋荒し

夫婦共謀で

過般メツキの時計指輪等を種にし巧妙なる手段をもつて元山中の質屋を一軒殘らず荒し廻つて姿を晦ませる夫婦者の曲者あり、其の遣り口の巧妙にして且大膽なるより所轄元山警察署では必定近來朝鮮全道に於ける凝滯犯を腰に掛け僞物の貴金屬を種として大詐欺を働き各地警察署を手古摺らしつゝある犯人なるべしと目星をつけ行く方嚴探中滿洲方面を出沒しつゝあるを探知し嚴重なる網を張つて待ち受けて居た際、斯くとは知らず四日夜大膽にも大連に高飛…僞造貴金屬寶玉類多數所持し居り、各地に於ける質屋の質札を所持して居る處から見れば其の被害區域も相當廣く被害高も少からぬ額であらうと見込まれてゐる(元山)

滿鐵の東萊浴場

敷地買收終る

滿鐵が浴場經營の豫定地たる東萊溫泉附近の敷地二萬坪買收に就ては全部は廿萬圓を以て三日新所有者に地上物件の移轉等の手續を完了した。滿鐵東萊に投ずべき資金は總額五十萬圓の豫定で前記土地並に地上物件の買收費は二十萬圓だから差引三十萬圓の殘額は今後の設備資金となる筈である

自殺未遂

夫の放蕩を悲觀した妻

府內貞砂町一丁目春川旅館主人洪大鉉(三)は妻金在愛(二)を顧みず常に遊興に耽つたり妻へ當たり家庭に風波を絕え間なき有樣で遂に在愛は强度のヒステリー症に罹り二日夜飛び出し家を空ける事を悲觀し石油を多量に嚥下して自殺を企てたが石油で死ねる筈も無く苦悶中を家人が發見し大騷ぎとなつたが結局醫者の手當で事なく治つた新義州署では本人を呼び出して說諭したが石油を呑んで自殺を企てたなぞは珍しい話だ(新義州)

小松侯邸附近の晝火事

五日午前十一時淺草區今戶町百二番地妙高寺より發火し附近十數戶を燒き鎭火したが附近の小松侯爵邸には攝政宮殿下より御見舞として一函を御下賜された(東京電報)

惠山鎭の初霜

今年始めての

咸鏡南道甲山郡惠山鎭氣象觀測所分所の報告によれば八月二十二日同地に於て降霜を觀測した之は同地本年の初霜にして且又全鮮最初の降霜である、而して昨年同地に於ける初霜は八月二十七日で之又全鮮に見る最早見であつたが本年は之より尙五日早く同地としては初の記錄である此の際の高原地方に於ても稀有の現象である然し斯の如き早霜を見たのは同地が海拔七二五米突の高地に位せるに依るものであらう今同地並附近各地の昨年及平年の初霜起日を列記すれば左の如し

地名	昨年	平年
惠山鎭	八月二十七日	九月九日
甲山	八月二十七日	九月九日
三水	八月二十六日	九月九日
豐山	八月二十七日	九月九日

間島派遣警官に慰問品贈呈

間島に在留する邦人保護の爲め本道警察部より應援派遣せる警部以下五十餘名は酷暑と鬪ひながら不逞漢を驅逐しつゝある爲め道警察部では慰問袋を贈呈して派遣隊を慰問すべく目下醵金中である

西村氏令息逝去

西村遞信局長令息俊吉氏は東京帝大法科在學中の處四日午後七時死去した七日午後二時より赤坂靈南坂教會にて告別式を營む、西村局長は國分寺驛前中村別莊に滯在中である(東京電報)

新らしい 月見料理

月見の頃が近づいて來ました。お月見料理をと思つて色々工風いたしてみました。

【第一の考案】煮物 引茶蕎麥、魚糝身、かんざらし

引茶蕎麥を中央から斜ね切つて錦湯で茹でます。そして十分に水で晒します。河豚にても刺身に一と塩して出して燒きます。かんざらしは水溶きをして五厘銅貨の大きさに丸め、熱湯の中へ平かに押しつぶして茹でます。引茶蕎麥も餘り多くならぬ位に盛り込み、魚糝身は引茶蕎麥から半分ばかり覗かせる樣にして月のかんざらしを表はして上にのせる。そしてそぎ柚もあしらう。

【第二の考案】焚合 月見饅子、小芋、枝豆

魚の身(鯛)をすりつぶし鹽少量に玉子白身を加へて十分摺り合せ月見饅子の形に丸め、胡麻油で揚げ味淋、醬油でさつと焚上げる小芋は細かいのを選んで鹽一とつかみ入れた湯で穩かに茹で上げ出汁、味淋、砂糖、醬油でさつと白い目に焚上げる。枝豆は熱湯で青く茹上げます。中途で赤い炭火の湯の中に入れるか又は洗い少量入れますと青くなる、ざるに揚げ、燒鹽をふりかけよくまぜる、以上を形よく適宜に盛りあはせる

【第三の考案】刺身 大根魚わさび、みる

大根は糸の樣に刻む、水へ晒し水から上げてまりの樣に形づくり刺身皿に盛り込んで其前に新しい魚を普通の作り身として波の形に盛り合はせます。之に海松をさつと茹でて水に下したのとわさびとをあしらひます。

演藝案內

中央館 新派 前科者 全五卷

日活 喜樂館 妻の面影 全五卷 / 不遇の佳人 全六卷 / 彥根騷動 全六卷

戀飛脚大和往來 / 綠の月影 全五卷

京城劇場 地獄船 / 桔梗の旗揚 / 繪本太功記 / 阿古屋琴責 / つり人形

黃金館 飛鳥の如く / 大猛虎 / 正義の力 五卷

京龍座 大合同

浪花館 やぐら太鼓 菊之助

大正館 猿飛佐助 / 叢中の紅花

男 女 內體 病毒のクリーニング 梅毒 淋病

無代進呈

產婆 生徒募集 福岡產婆養成所

ぢんぞう炎

高級 化粧 石鹼界の レコード 使ふほど肌をよくする レコード石鹼 本舖 東京 スタンダード油脂株式會社

金鶴アルバー

秋のセル 京城南大門通丁字屋 本セル十四圓より 舶來二十四圓より

秋山組シトイ製作部

水晶印

山梨物產商會

準禁治產宣告 大正十一年九月四日 京城地方法院春川支廳

下痢 腹痛 腸胃カタルには 家庭に旅行に常備の 健胃固腸丸

高貴織の單衣を着た 二十七八才の内地人男の自殺

[illegible]に縊死せる男[illegible]下げて居るのを[illegible]届出た係官臨檢の結果現場附近には[illegible]麥稈帽子の上に西洋鋏刀と鐵[illegible]持ち手拭[illegible]個が遺失してあり[illegible]自殺を遂げたもの[illegible]地方から新來[illegible]附近に女[illegible]現金百五十餘圓[illegible]

期預金證を發行せしめた件につき長時間取調べを受けた（大阪電報）

兒島高德の 父の墓か

兵庫縣飾磨郡糸引村山西辰五郎は四日夜居村畔越山の絶頂で山陽水力電氣の工事中地下約七尺五寸の處から青色曲玉七個、赤色曲玉十個、白色曲玉四個、水色曲玉三個の外に水晶其他の古器物九十二點を發掘した同所附近には兒島高德の父範長の墓があり飾磨署で調査中（神戸電報）

端なくも問題になつた 龍山第七暗渠の工事 責任者が勝手に指定 用材を變更使用さす

京城府の直營事業たる龍山排水道工事に就て府の設計及び使用材料を殊更に府の現場監督と請負人とで適宜に變更し社會の疑惑を招いた事件が發覺した

右龍山高地排水工事は大正十年十月二十六日總工費十四萬六千八百圓で以て起工し國庫より十萬五千圓の大部分の補助を得京城府自ら指揮監督して龍山清島組が請負ひ工を急いで居たに問題とせられた工事は第七號暗渠の工事である第七號暗渠は高地孝昌園の高地排水を目的とする鐵道町より元町二丁目入口電車線路に達する延長百二十間の排水暗渠工事で設計使用材料には暗渠の鐵筋は縱五寸丸、横三寸丸とせられ一間に十二本の設計であるのを事實は縱四寸丸横二寸丸の鐵筋を使用し、一間八本の割合に手抜きを遣つて居る事が發覺した所轄龍山署では直にこれが取調べに取掛つた所府の代表たる現場監督者は技手久能正男外雇員四名で請負人清島組の云ふ所は、唯現場監督の指揮命令に依つて仕事したので使用材と相違せる鐵筋を使用した事は事實であるが此使用材料變更で四百圓位の利益となると云つて居る又一方監督者久能技手は同所は本月四日自分が實測した際に設計通り百七十一間より尚ほ八間七分延長して居るので自分個人の考へとして當所は人通りも稀である點から使用材料を變更し決定した豫算で八間七分の延長の分を竣工せしむる考へで勝手に處置したのだと云ふ

調査の結果は久能技手の云ふ八間七分は勾配の落差の訂算で當局の設計書には別に落差を計算せる設計書が立派に添附してある又勘くとも府庫より大部分の補助を受けた工事は設計に斯かる杜撰な設計のある可き筈はないに、又久能技手は『見落して居た』と云ひ張つて居る、これを故意なきものとしても、斯かる手抜きを以て僅四百圓の利益で八間七分の工一千六百圓（一間工費百九十七圓）を補塡し得るか一考を要する問題で警察當局はこれを善意に解釋して居る樣だが久能技手が設計書の手落ちと誤信して府土木課に何等の相談もなく潛越なる處置に出で人通り稀な故を以て勝手に使用材料の手抜きを命じた事は技術者として執る可き態度でなく此世間の疑惑を招くが如き行爲に對して直營者たる京城府は何んな善後策を講ずるか設計に反した工事を其儘とするか此際に於て市民を欺瞞するか市民は嚴重なる監視を要する

秋

京城の物價は— 大正二年の 丁度倍額である 商業會議所で調査した 日用必需品十三種の價格

京城商業會議所調査京城に於ける大正二年より十一年上半期迄の重要日用品十三種の平均價格は次の如くで大體二倍以上の昇騰を來して居る

	大正二年	十一年上半
精米	二一、一四	三五、六二
清酒（菊正宗四斗入）	三三、九五	七七、五〇
醤油（龜甲萬九升入）	四、四六	九、三七
味噌（赤みやこ二十貫樽）	五、四〇	一三、〇〇
砂糖（ゼー四温袋百斤）	九、三六	二五、一二
麥粉（滿洲品紅袋百斤）	二、四二	四、八六
牛肉（骨付五百斤）	……	四六、〇〇
鷄卵（百斤）	一、六〇	三、三二
木炭（十メ根炭上）	一、二七	二、八七
石油（松票箱二入）	三、七〇	九、五七
和金巾（三三五組二〇疋）	二六、三三	七四、一三
玉帽帖（一ケ）	、〇一〇	、〇一五
豆腐	、〇三五	、〇五六

醤油組合でも 一樽から二圓の値下げ 小賣も自然低下する

京城醤油釀造組合では豫て値下問題について考慮中であつたが四日午後本町京城倶樂部に食料品關係の各組合が集合協議を遂げた結果減收一致値下を斷行する事に決定したので同組合でも愈之と歩調を合せる事になり六日午後六時から日鮮釀造會社事務所で臨時總會を開き井本釀造所▲日鮮釀造部▲弟古商會釀造部▲田中支店釀造部▲村田釀造部▲藤田釀造部▲酒見釀造部▲島屋本店釀造部より各代表者が出席議の末地醤油は從來の卸値段より大樽一挺に付二圓、小樽一挺に付五十錢方引下げ來る十日から實施する事に決定した小賣値段は各店により區々として一定しないけれども右の引下げは當然小賣にも適用される筈である換言すれば小賣も亦、卸同樣從來の値段より右の割合で廉くなる譯であるが醤油は生活必需品であるから多少に拘らず之を値下げすると云ふ事は誠に時宜に適して賢明な措置である、右につき組合長戸島祐治郎氏は語る 大樽一挺について二圓の値下は非常な苦痛であるが何しろ日用品の事であるから此の際多大の犠牲を拂つて値下を斷行した次第です値下をする代りに品質を落しはせぬかとのお疑ひがあるかも知れませんが當組合は斷じて左樣な不德義な事は致しません

全州の 人殺し 檢事出張す

全州郡龍潭面新地里金姓女（二〇）は三日午後七時より十時に至る間に於て何者かに殺害され居ること發見し同駐在所よりの急報に依り全州地方法院より洪檢事全州署より鄭警司法主任警部補同醫院より洪醫官同道にて屍體解剖檢案のため同地に向け出張した（全州）

鴨綠江の 材木流失 被害尠からず

安東材木公司へ入電に依れば去る二日頃より鴨綠江上流一帶に亘り未曾有の豪雨あり四日長白附近にて四尺、十八道溝附近にて五尺中江鎭の下一流里附近にて十八尺渭源附近にて十三尺、湖内十九尺の増水あり筏船の流失數なく湖内附近を流下したる材木約七十萬本に達したとの報ありこれが爲め安東附近は五日十二尺の増水にて支那町一帶に浸水した上流の損害目下取調べ中である（安東縣電報）

福岡虎疫 眞性三十一名

内務省衛生局發表福岡地方に於ける五日までの虎列拉患者眞性三十一人疑似十五人である（福岡電報）

石定喚問 三回目の召喚

石井定七は五日三回目の召喚を受け神木豫審判事から高知商銀から[illegible]

全奉天軍 體育協會 對抗野球大會

日時 來る九日午後四時（第一回） 十日午前十時（第二回）

場所 龍山滿鐵グラウンド

入場料 二日間通用金一圓 一日間通用金七十錢 學生二日間通用金五十錢 同一日間通用金四十錢 協會々員二日間通用金五十錢

雨天の節は順延す

主催 京城日報社 每日申報社

後援 朝鮮體育協會

燃え切らぬ骸炭 年額一萬圓を棄てゝゐる 水道で完全燃燒を研究す

一旦焚いて捨てる石炭の焚殼の中には未だ燃え切らぬ骸炭や石炭の殼が大分含まれて居る今中央試驗所で測定した結果に就いて見るに滿鐵京城鐵道局のが二〇パーセント同機關部のが一八パーセント京城水道課のが一七パーセント仁川水道課のが三〇パーセント新義州製紙會社のが二六パーセントと云ふ狀況である其他の會社や工場等で焚いてるのも測定したら大抵同じ位の量があるだらうと想像される燃料の乏しい朝鮮としては等閑に附すべき問題ではない今假に一日平均十噸の焚殼を生ずる工場があつて灰中の骸炭を二噸とすれば一日二噸の骸炭を徒らに放棄しつゝある譯で一ケ年の作業を三百日とする時は約六百噸に達する是等の骸炭の品質は多く劣等なものではあるが夫れでも時價一噸二十圓內外であるから骸炭として放棄するものゝ代金が年額一萬餘圓となる完全燃燒法を講ずれば是等の損失を免るゝことが出來るのである現に歐洲邊では鑛石に電氣を通じて灰と炭とを選り分ける方法を採つて居り米國では一旦水中を通じて灰を沈澱させ骸炭を浮き上がらしめて選り分くる方法に依つて居ると云ふことである、京城水道課では毎日三十噸位の石炭を使用して居るので一七パーセントではあるが年に積もれば大したものであると いふので目下完全燃燒法に就いて研究中である

監獄 なる名稱廢せられ 警務廳か警務署か 行刑の目的を達する上に 他に適當なものと改める

司法省行刑局（舊監獄局）は現在の監獄に關する官制を改正し行刑の目的を達する上に監獄なる名稱も他の適當なるものと改稱する爲め調査中の所此の程右に關する勅令案起草終り目下法制局で審議中だが之に依れば現在の監獄は警務廳又は警務署の何れかに改稱され隨つて典獄は警務廳長と呼ばれることゝなるさうだ（東京電報）

法政を屠つた 滿洲球界の覇者 迎へ撃つ體協軍の實力 鐵棍高鳴り熱球飛ばん 本社主催の大野球戰

秋と共に競爭する運動の好シーズンが來たファンの血は沸き肉は躍るの時我が社は既報の如く滿洲球界の覇者全奉天軍を滿鐵グラウンドに迎へる事になつた全奉天軍は最近に入つてメキメキと頭を出し殊に本年に入つてからの活動振りは實に目醒しいものがある即ち七月には內地から遠々遠征した立教大學軍を一蹴し次いで八月に入つてからは內地の一流チーム法政大學軍を屠つて居る法大軍とは八月十四日と十七日の二回戰つて居るが第一回戰は四Ａ對零第二回戰は二對一と云ふスコアーを示してファンを驚喜せしめ茲に名實共に滿洲球界の覇者たる資格を備ふるに至つたのである斯くて同月二十日には破竹の勢を以て大連實業俱樂部と對戰し一二−零で之を破り今將に勝に乘じて長驅京城の戰壘を衝かんとして居る、觀たる意氣天地を呑み[illegible]るべからざる戰士の面影が目に見えるやうではないか、而して之を邀へ撃つのは朝鮮體育協會に屬する京城俱樂部と全京城軍で共に朝鮮球界の雄である、其の實力其の名聲に於て全奉天軍に勝るとも決して劣るものではないから此の角力はドチラから云つても正に恰好の對手であらう好敵手との取組……興味は一つに此一點に集がつて居ると云つてもよい、全奉天軍は來る八日入城綜合宿所に入り九、十の兩日龍山で戰ふに決定、體協側の選手は追つて發表の上選拔軍を編すと而して之等の組合せは左の如くである

九日午後四時より對滿鐵軍

十日午前十時より對全京城軍

當日の 始球式は 有吉政務總監

九日の始球式は有吉政務總監に依頼すべく交涉した處總監は之れを快諾せられた二日に亘る大野球戰は總監によつて一層の光彩を放つことであらう

不衛生極まる 府の糞尿置場 移轉を陳情する 往十里住民より京城府に

光熙門外の京城府糞尿置場五萬坪と遷は韓國政府時代十數年前より堆積せる糞塊の大山は發散する臭氣の爲めに惱まされ甚しく不衞生極まるより往十里住民は府に陳情すべく押掛け來りたるが府にては右臭塊には相當の人夫をして石灰水を撒布せしむべしとせしめ一日數升宛の蠅取を行ひつゝあるも夫にては何等効果なき慘狀なるより目下研究中の所へ陳情もありたる事とて早速改良策を作し月內に除臭調査委員會に附議せ[illegible]

オリンピック豫選大會 第一次豫選競技候補地 朝鮮は京城に決定す

明年の第六回極東オリンピック大會につき東京大阪の體育協會にて協議の結果第一次豫選海陸上競技候補地を札幌、仙臺、新潟、東京、名古屋、大阪、京城、上海、松江、岡山、廣島、臺北、福岡にて行ふに決定、尚野球庭球等は追つて競技の上選拔を講ずと而して之等豫選會に關する事務は大日本體育協會之を管掌すと（東京電報）

虎疫警戒 仁川海陸警戒

本月四日福岡市に眞性虎列拉三名疑似患者九名發生せりとの飛電ありたる爲め各地警戒の必要を認め檢疫手續をする事となつて居るが海の關門を有する仁川は出入船舶の關係で特に注意を拂ふべき必要にあるので仁川府では直に仁川府廳と協議打合せの上各汽船に對し其の往來に依ある漁船に對して防疫を強化すと同時に同地方より來仁する者に對して嚴格なる檢疫を實施し之が仁川に於ける豫防としては同地方より出した船舶に對して此の際更に一層の注意を拂ふべく健康を保持せられ居るも之が虎疫の侵入を防ぐに最善の警戒をすべきであると（仁川）

夫を慕ふて渡鮮したら 他の女と同棲してゐた 妻から夫へ離婚の訴訟

朝鮮人には離婚問題が絶えず裁判沙汰となつてゐるが、茲に內地人の離婚の訴訟として京城地方法院長谷部裁判長、佐藤、永田兩陪席係で五日公判が開かれた原告鳥居ハル（三〇）は明治三十四年頃京畿道で女教員をしてゐた、其當時今の總督府土木局技手鳥居光五郎（五三）と云ふ男と結婚した、恰度彼女のハルは青春の血の躍る二十三の時であつた、爾後六七年同棲してすみえと云ふ娘まで生れた、明治四十年に東京に轉任して居る中、光五郎は娘すみえを連れて渡鮮した、東京に殘されたハルは何時になつたら渡鮮せよとの手紙が來るかと手紙をして待つてゐたが其後何の便りもないので、痺を切らして本年四月渡鮮して見ると、光五郎は八代生れの松木ヤカと云ふ女を妻として同棲してゐるので吃驚し同居を迫つて見たが冷えた五十男の心を戀ふすることも出來ず、仕方がないので娘婿の田代雄悦の許に一時寄宿して見たが思ふやうにゆかぬので現在は釜山で獨り佗しく暮してゐるのである、ハルは將來夫婦になる見込みのないものを入籍して置くのは面白くないから一層の事離婚してくれと小川辯護人を代理として訴訟を提起するに至つたのである

獵銃を發射す 債務者に誠意がないと 十三個の散彈右腕から胸へ 犯人は即座に逮捕

全州郡雨田面石洞里居住農業[illegible]はブローカを業とする富岡[illegible]に對し貸金ありて度々催促するが何分不得要領にて五日午前八時頃全州大正町四丁目堀秋二方に富岡が同居し居る處より立寄りて金の催促を爲したるも富岡に誠意なきを憤り携へ來たる獵銃に散彈を込め富岡に向け發射したるを以て彈丸は富岡の右腕に命中し腕に十三個脇に三個の彈丸入込みたるも命には別條なく犯人は直に捕縛し目下嚴重取調中である（全州）

赤衛軍の跳梁に 生命財產も保證されぬ 西比利亞から避難した 熊本縣人加藤光太郎氏は言ふ

我軍隊の撤兵聲明に依り西比利の危險地帶より止むを得ず引揚げた第一回避難民三百餘名の內浦潮ラズドリノエ府で旅館業を經營して居た熊本縣人加藤光太郎（五七）は妻トラ（四〇）長女ツネ（二一）與政雄（二一）並に親族に當る本町四谷安雄（四〇）と共に本町一六一番地尼松時計店に目下寄寓して居るが五日訪問の記者に對し『同地は左程のことはないけれど奧地は非常の危險である』と前提して今更當時の模樣を呼び起し作ら眉を顰めて左の如く語つた『私は明治二十二年に西比利に渡航して澱粉其他種々の職業に從事して居つたが彼是れ三十五年程になりませうズドリノエ府へは約一年半位前在住し旅館業を營んで居つたが御承知の通り日本軍が撤兵したのでカッペリ派と赤衛軍とは晝夜の別なく跳梁跋扈して安寧秩序は紊れ生命財產を託する事が出來ず種々な仕事が手につかず命からがら引揚げた譯ですが[illegible]方面は一時過激派の勢力が占め電車は運轉して居たけれど[illegible]一線が引揚げた爲め實に言語には云はれない程慘狀を極めて居る恰度去月廿一日ラズドリノエを逃げ出して途中線路が數個所破壞されて居る所を迂回し漸く[illegible]色々な避難所を經て辛ふじて荷き荷地の親戚を賴つて來たのです』云々

葛峴里の豺狩

西大門署管內葛峴里附近には豺が出沒し毎夜の如く豺數頭現れて人家を襲ひ附近部落民は孰れも戰々兢々として居るので內地人側では協議の上五日午後五時頃より獵子數名と共に葛峴里境界の延禧寺川附近を狩立てる內豺五頭を發見し遂に其內一頭を射殺して引揚げた

早川利正氏召喚されん 本町署で召喚したが仁川旅行中で果さなかつた

朝鮮信託會社對早川利正氏の紛擾事件に就き同社の所有主任松和多留氏は五日本町署の召喚に依り出頭して長時間に亘つて詳細なる取調を受けた一先づ歸宅したが同署では本件の中心人物たる早川氏を六日召喚したるも仁川に赴き不在中の由で取調することを得ざりしを以て同氏歸京と共に再び召喚する筈である同署では數日前より秘密裡に內査中の處今回愈々新聞紙上に發表された爲め事件の眞相に就き目下研究中であるが司法處の活動となるや否やは未だ斷定する時期は出來ないと云つて居る

雇女を引渡せ と珍らしい訴訟

府內橋南洞一三一權元植は崔小姐と云ふ女に百五十圓、郭鳳任に七十圓を貸して酒幕の雇女に雇つた處が崔氏の妹婿なる男が突然權方に來て自分は崔、郭の兩女の親に後見があるから抵當として兩女を連れて行つたので權の方では承知せず雇女を引渡せと云ふ訴訟を京城地方法院に提起した六日の公判廷で伊東裁判長は人間を物品のやうに取扱ふ事は面白くない、相方歩み寄りて和解しては、と勸告したので原告も被告も『ネー』と云つて退廷した

貯金宣傳寫眞 南鮮方面巡回

遞信局貯金宣傳活動寫眞班は第四回映寫を行ふに先ち本月三四の兩日龍山小學校に於て映寫し多大の效果を收めたるが今回は釜山東萊郡川に二十日間の豫定にて南鮮方面に映寫すべく小島嘱託係外一名六日朝南大門驛發列車にて出發したと

馬車老婆を轢く

五日午後五時過ぎ高陽郡漢芝面上往十里四一〇番地荷馬車挽き李都龍（二〇）が荷馬車を挽いて同郡上往十里方面へ赴く途中突然馬が物に驚いて逸走し細道に這入つたが、其時新堂里番地不詳白化先の實母氏（六〇）が子供を連れて買物に行く所を避くる間もなく遂に蹴飛ばされて腰部顔面部に重傷を負ひ生命の危いなつて居るのを發見され附近手當を施したが間もなく絶命した都龍は此騷ぎに吃驚して現場を逃走し他山町の親戚へ赴く所を東大門警察に取押へられ嚴重取調べ中である

花洞の小火

府內花洞[illegible]

操業を休止す 社員職工には休職手當を支給す

[illegible]故障で[illegible]新義州電氣會社は[illegible]五日より休業する由を以て電氣會社の當事者は其の對策に就き苦心中である（安東縣電報）社員職工に對して會社は相當の休職手當を支給する事となつた[illegible]

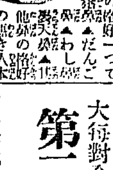
新高乘組員 殉職公認さる

新高遭難者に對し特派の軍艦と所在の艦隊との協力に依り捜索に努めたる[illegible]

[illegible]事件起訴

大阪財界の中心人物島德藏[illegible]は所謂高等政策の運用に依つて不起訴になるかそれとも火の手を揚げるか目下擬未定である。（大阪電報）

◎鼻が高くなる ▲隆鼻器無料貸與



鼻は人生の花で最も大切な物で容貌の幸不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである若し男女の內で▲獅子鼻▲だんご鼻▲天狗鼻▲わし鼻等其他鼻の格好の惡き人は本法の隆鼻器を用ゐれば自宅で人知れず注射や整形術でなく無料で貸與す[illegible]申込めば法の見本及び說明書を送附す東京府下[illegible]隆鼻器研究所

兩替屋の盜難

東京驛構內の兩替屋京城驛前松原町[illegible]保市太郎が五日朝開店すると四日夜何者にか現金二百餘圓を盜取されたのを發見し屆出により犯人嚴探中である指紋等を撮影し（東京電報）

落雷で震死す

四日午後四時頃松山市仲町漁夫秋山松方に落雷し妻女アサ（二〇）弟辰一（一七）の兩名感電即死した（高松電報）

水害義捐金

一金千圓〇一錢 清進公立普通學校

一金廿四圓也 京城印刷所矢野キヨ

一金五圓四也 本町二 向井鶴吉

一金五圓也 本町二 來[illegible]

累計 千〇拾一圓十九錢

天氣豫報（七日）

晴（一時發）

五日最高 二八、〇 八二、四

六日正午 二六、九 八〇、四

人婆湯

▲一時は外れたと思つた石炭の騰貴が又明くも[illegible]臺風が襲來した▲それは八月に稀らしい時化があると云ふて大時化がある[illegible]三十日から九月初旬にかけて大時化があると云ふのであつたが果して三日の頭に猛烈な颶風が襲來した▲介石[illegible]スッカリ機嫌を損じて[illegible]御飯の茶碗をビコくく[illegible]と怪しい氣焔を吐きながら今度は又云ふのだ當る八卦當らぬも八卦と來る十日前後に大地震の兆ありと頻る物騷な豫言を發表した▲それはやら數しばらくのお臨みとしておかう▲北鮮の鬪査によると滿洲島廻の三洲から出稼に來る海女が百六十、女は約八百居る此の外に內地の三地からの來る男の海女が百五十位あるとの事▲男の海女は可笑しいと云へば『イヤ海男だ』

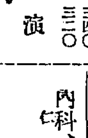
運動界 第二回戰 大每對全奉軍 大每軍捷つ

四日午後三時二十分大每軍の先攻にて開始第三回に大每一、第八回に一點を入れ同點を奉天軍第八回に一點を入れ同點となり延長ゲームとなり十四回大每一點を加へ遂に三點二にて奉天軍惜しくも敗る、此の日大每軍は小野、森のバッテリーにて必勝を期して臨む、奉軍強敵よく攻めまたよく守り流石の大每をして惱殺せしむること屢々で大和の安打六、三振九、奉軍安打七、三振十二、にて稀有の接戰であつた（奉天電報）

映畫界

大正館 七日より特別大興行主なる寫眞は松竹『西洋紋染め實話』、正劇『雪中の紅花』全五卷、新派は井上正夫一派[illegible]大悲劇『地獄船』全七卷で料金は特に値上げしないと

京劇三の替 演藝



京城劇場の東京市村座附若手俳優の一座は開演以來連夜大入滿員で府內好劇家の好評を博してゐるが七日より三の替りは第一『[illegible]』[illegible]、第二『繪本太功記』十段目一場、第三『阿古屋』一場、第四所作事『つり女』一場で何れも若手連得意の狂言なるが中之助の（重次郎）（光秀）仲藏の（操）松之助の（十次郎）男寅の（阿古屋）（延女）は共に當夜の呼び物である

京劇出演の 中村仲藏

けふの値段（六日） 公設市場小賣値段

品名	單位	價格
駄柳柾男上	一足	二四〇
並		二〇〇
同 柳柾女	同	二〇〇
同 小柳柾	同	一五〇
同 男桧柾	同	二五〇
同 女桧柾	同	二二〇
六五寸雷生下駄	同	三〇〇
女小柾	同	一九〇
女桧碑丸	同	二五〇
女桧小後丸	同	一八〇
男雷生下駄	同	二五〇
七二雷生下駄	同	三四〇
七寸雷生下駄	同	三二〇

鯨 赤肉 尾羽 皮 專業問屋
尾羽毛（鯨髭鯨骨元）（美術細工販賣 鯨髭切他）下關市唐戸町
㊥ 平井成一商店

仁川 佐藤病院 電話四〇九番
院長 ドクトル メヂチネ 佐藤小五郎
入院應需

內科、小兒科
仁川仲町 高木醫院 電話一九番

衆議院議員川村[illegible]郎氏東[illegible]株式會社創立所長ニ選任セラレタリ

新築 簡易旅館 菊花屋 京釜線大田驛前

そこひ目
そこひ目にて永年困難の人如何なる難病と雖服藥にて効能正しく試して見られよ同病者は切手封入申込あれ委しく知らす
播磨明石鍛冶町 横山博齋

第四回決算報告
（自大正十年八月一日 至大正十一年七月三十一日）
資產之部
未拂込株金 [illegible]
地所建物 [illegible]
備品及什器 [illegible]
什器及機械 [illegible]
受託品保證金 [illegible]
販賣未收金 [illegible]
支拂保險料 [illegible]
銀行預金及振替貯金 [illegible]
棉花 [illegible]
株式會社本店 [illegible]
東洋[illegible] [illegible]
現金 [illegible]
合計 [illegible]
負債之部
株金 一、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金 [illegible]
支拂未濟金 [illegible]
三井物產株式會社 [illegible]
京城支店 [illegible]
前期繰越金 [illegible]
當期利益金 [illegible]
合計 [illegible]
右ノ通リニ候也
大正十一年八月
南北棉業株式會社

文房具、測量器械、寫眞機械、和洋紙、帳簿、運動用具、度量衡器
平壤府大和町 川橋樂浪堂 電話三四一番 振替口座京城二〇一番

最上醤油
朝鮮仁川港
高杉醤油醸造場

■桃谷化粧品研究所創製■

美顏白粉（びがんおしろい）

學理を最も親切に應用したる……白粉

婦人方の新しい傾向

此の頃の婦人がたは、化粧品を選ぶのに一方ならぬ注意を拂はれるやうに成りました。と云ふのは、平生使用してゐる化粧品の良否で、顏の皮膚が長い間には思ひの外大きな變化を受けるものだと云ふ事實が、分つて來たからであります。此の事實から考へて見ましても、化粧品の云ふものは、苟にも手落のない、十分な設備を調へて、嚴密な上にも嚴密な科學的の研究と注意を積んで製造すべきものであつて、決して大ざつぱな考へを以て製造すべきものでない事は、更めて申すまでも無いと信じます。

親切なる學理の應用

桃谷藥學博士指導の桃谷化粧品研究所では夙くから深く此の點に心を用ひ、長い月日をかけて研究を重ね、學理を最も親切に應用して美顏白粉を創製し、次で各種の化粧品をも創製したのであります。美顏白粉の持つてゐる特殊の個性—特長の由來は此處にあるのです。斯うした特長は、自然に人を引着ける力となつて美顏白粉に現はれ、それが段々と知れ渡るに從つて、現今の婦人がたは化粧料には美顏白粉を選ばれる事になり、殊に知識階級の婦人がたの間に、洽く賞用せらるゝに至つたのであります。

美顏化粧料發賣元　東京 大阪　桃谷順天館

小銀行合併問題
基礎を確實ならしむる爲に必要
藤森第一銀行支店長談

小銀行の合併は政府當局の奬勵もあり最近京都の十五行其他漸々實現されつゝあるやうだが一體日本に銀行數が二千近くもあるのは多過ぎる、數の多いと云ふ事は勢ひ營業上の

競爭を激甚 ならしむる事となるから銀行業者が公正な態度を執る事が六ケしくなる、政府當局も此點に鑑み資金の乏しい信用の薄いものが多く存在してゐるよりも寧ろ數は少くても基礎の確實なものゝ存在するを有益とする見地から小額の資本を擁する小銀行の合併を奬勵してゐるのである併し合併するには地方に依つて夫れ〲異つた事情もあり一ツは重役關係もあるから種々の困難が伴ふらしいが銀行は云ふ迄も無く

信用が基礎 である、銀行の基礎が鞏固なものであると云ふ信念を國民に抱かせてこそ事業の進歩を促す事となるが銀行がグラついてはイクラ事業が進歩しても何にもならない、ソコデ小銀行の數を減じて大きい組織とする方が有利と云ふ事になる、英國などは現に大銀行は五つより無く小銀行は殆んど合併されて終つた、だから一つは經營法も宜しきを得てゐるが純理に徹底した取引上の競爭も起らず極めて安全な道を進んでゐる從つて其の

地盤は鞏固 である、銀行が信用を疑はれる時代は既に過ぎ去つてゐる、營業組織の發達に比し銀行の進歩が伴はぬ我國の現狀として地方の小銀行を合併し銀行自體の基礎を確實ならしむる事が必要であると思ふ

實現は容易で有るまい
下田十八銀行支店長談

小銀行を合併し資金の統一を圖ると云ふ事は銀行の地盤を鞏固ならしめる爲めに得策であらうが地方の小銀行には不動產資金の固定しゐるもの多く、夫れに地方に依つて特殊の事情もある事だから困難が伴ふであらうと思ふ、現に當行本店所在地の長崎下でも合同の協議を行つた事もあつたが到頭話が纏まらなかつた殊に時土地で設立された銀行であれば其地方人に特別の便宜も與ふる事も出來るが合併して支店制度が設けられると自然其地方人の困る場合も出來るツマリ京城の銀行が仁川と合併して仁川が本店になれば京城方面の從來の取引者が不便を感ずる場合が生ずるやうなもので合併は經濟上の大局から見て無論利益であらうが地方的に特殊の事情があり其地方人に不利を興へる場合も生ずるから考へ物であると思ふ」

教銀救濟
一段落を告ぐ

【大連電報】 善後策攻究中なる教育銀行は六日午後三時大和ホテルに預金者二千七百名を招待したるが三百圓以下の預金者二千五百名に對し全部支拂ひ殘餘三百圓以上の預金者に對しても其の幾分を支拂ふ事となりたるが頭取石本氏は全財產を投出したる外他に何等かの財源を提供し東京本店と打合せて今後三週間以內に解決の運びに至らん之が救濟は日支關係に重大なる影響あるより滿鐵東拓は之を傍觀するに忍びず石本氏を救濟する意味にあらず日本の銀行を救濟すると云ふ立場より其の資金を出す事となれり之で大連財界を攪亂せし教育銀行問題も一段落を告げたり

大連小銀行合同計畫

【大連電報】 大連に於ける銀行取付騷擾は滿鐵及び大連銀行團東拓等より夫々資金の放資を爲し當面の救濟に關して既に相當の策成りたるもの如くなるが這は臨急的手當にて決して根本策にあらず目下同地には正金、朝鮮兩行支店の外日支合辦に係る商業銀行等多數の銀行あるも一二を除く外皆少資本なり故に而も件突發と共に奈何とも爲す能はざるが如し又一面大連に於ける豆粕大豆等を初め滿洲奧地より集散する物資は著しきもので大豆の現行資金のみにても年額一億五千萬圓乃至二億圓に達し資金の需要緊密なるを以て資金の融通と信用の增大を期する根本的策として是非共小銀行大合同を圖るに如くはなしとの見解より目下當事者間にて夫々考慮せられつゝあり

穀物聯合役員會

全鮮穀物聯合會役員會は五日午前十時より京城ホテルに開會協議の結果午後各地役員打連れて總督府殖產局長を訪問したるが折柄局長は不在なりしを以て農務課長其他關係當局者に面會(一)叺の生產檢查を速かに實行せられんことを要望(二)本年收穫期より乾燥の勵行を要望する件等決議事項を要望して引取り叺復活に就いては京城側に於て鐵道當局者を訪問要望することゝなり午後四時閉會したり

生命保險契約高

全國生命保險會社に於ける六月末現在保險契約高は四百十七萬九千六十七件、此金額三十二億五千七百十三萬九千九百十九圓を算して居るが之を各社別に示せば左の通りである。

社名	件數	金額(圓)
日本	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
千代田	[illegible]	[illegible]
第一	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]
徵兵	[illegible]	[illegible]
共濟	[illegible]	[illegible]
仁壽	[illegible]	[illegible]
東洋	[illegible]	[illegible]
有隣	[illegible]	[illegible]
共保	[illegible]	[illegible]
日清	[illegible]	[illegible]
愛國	[illegible]	[illegible]
國光	[illegible]	[illegible]
日本徵兵	[illegible]	[illegible]
大正	[illegible]	[illegible]
八千代	[illegible]	[illegible]
太平	[illegible]	[illegible]
東海	[illegible]	[illegible]
日華	[illegible]	[illegible]
頴濟	[illegible]	[illegible]
太陽	[illegible]	[illegible]
福德	[illegible]	[illegible]
萬歳	[illegible]	[illegible]
旭日	[illegible]	[illegible]
常盤	[illegible]	[illegible]
日本共立	[illegible]	[illegible]
富士	[illegible]	[illegible]
福壽	[illegible]	[illegible]
蓬萊	[illegible]	[illegible]
中央	[illegible]	[illegible]
高砂	[illegible]	[illegible]
戰友共濟	[illegible]	[illegible]
大安	[illegible]	[illegible]
日之出	[illegible]	[illegible]
共同	[illegible]	[illegible]
東華	[illegible]	[illegible]
片倉	[illegible]	[illegible]
萬壽	[illegible]	[illegible]
日本醫師	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

東京交換帳尻

【東京電報】 東京交換所組合銀行二日現在の週末帳尻次の如し(單位百萬圓)

		比前週
諸預金合計	一、七八三	一一增
諸貸出合計	一、九二八	一三
金銀在高	二一五	一一

橫濱生絲相場

總督府入電左の如し 五日人氣稍々落着き氣味何れも補充口のみ日弱し買物なし信州、武州格一、八九〇圓−先絲況は手堅く維持せらるべき模樣なり

京取重役會

京城現株市場京取重役會は五日正午より市場樓上に開會當面の問題たる市場振興策に就き各自意見の交換を行ひたる由。

食品値下委員會

京城食料品商は過般京城倶樂部に集合値下問題に付き協議したるが右委員は本日午後二時より更に商業會議所に參集し値下げ問題の具體案に付協議すべしと。

商品市況 (六日)

毛布類 (補落)需要期接迫のため最近弗々商內を見て居るが案外も見ず底腰强き傾向を呈しあるが綿絲布の强腰に伴れて目立つた下落綿絲布海外不味、踏勢を辿るに至りたる有樣なれば今後幾分新落するものと見て氣配軟弱である相場は昨年に比し一割九分乃至二割强は下値唱へにて並物(綿入)九圓八十錢十三圓二十六圓と一割九分安上等物五十九圓と六圓安を唱ふ

メリヤス類 (ヂリ安)綿絲布高と加工品高に押されて比較的强硬を持續して居るものゝ他品下落に伴れヂリ安歩調の氣味あるも兩高を示し內地人向一圓より三圓位鮮人向一圓より二圓四五十錢處にて保頭と餘り差はない値段を示して居る

綿絲布 (保合)米綿休會明け二圓七十錢安と崩落を入れ三品の軟弱を移し市中氣迷い一般見送り風情なるも地方實需筋小口弗々買進み姑許弱含みながらも保合の姿なり其の成行相場左の如し
粗布三二一二百六十五圓九龍二百六十五圓大ヱ一二百五十五圓金剛山二百四十二圓金閣二百三十六圓奴隸百八十二圓細布飛犬13十三圓七十錢世樂島十二圓九十錢晒金巾進重十四圓二十錢金鼎十三圓八十錢綿絲扇面16百七十四圓双女10二百六十圓晒木綿竹一圓十三錢

雜記帳

▲綿絲も目下需要期を控へ相場が上向く時期だが何うも賣物が捗々しく無い▲原價採算から行くと先物二百六十圓に付くが二百三十圓に買叩いてゐるのは餘り突込み方が酷い▲是は物價調節の影響もあり株と米安で米屋筋が三品に買緊いでゐる爲め低落したのだが▲最近大阪の川口方面に於て分買氣が起つて來た樣だから今週中の安値が底で來週物とは上伸を見るだらう▲輸出向形勢とは見れば本邦相場の大勢安に連れ海外市場亦悪化の形勢なきにあらざるも本邦相場にして一段の低落を示さんか海外との出合は著しく接近せられ輸出增加の好果を來たすであらうと某當業者の話

株式 (六日)
現株市場出來値

銘柄	前週物	今週物	來週物
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

甲部計	千四百九十枚
累計	二十萬一千七百八十枚
乙部計	……
累計	一萬九千六百六十二枚
短期計	一萬六百三十枚
累計	三十四萬九千九百三十枚

東京現株

銘柄	六日前場	五日後場
鮮銀	八七、三〇	八七、〇〇
東株	二一一、五〇	二一一、[illegible]
東拓	四五、五〇	四五、三〇
同新	二二、〇〇	二二、[illegible]
滿鐵	一〇三、〇〇	一〇三、[illegible]

大阪株式

銘柄	六日前場寄付	五日後場大引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

銘柄	六日前場寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
天取	[illegible]	[illegible]

安東株式

銘柄	六日前場寄付	五日後場大引
安取先當	[illegible]	[illegible]

前場
京取落潮急 四十圓臺に陷落

京取株は昨小康に打止めたが今朝は大阪大新の低落と昨大引後買方大手の解合成立を早耳に氣配悪化し立會へば寄付新田の突進賣りに櫻谷、市川賣添へて大島の防戰買も見有田、川崎の利喰に一氣五十圓臺を割り四十九圓と三圓二十錢方慘落して更に新安値を現はし九圓ドタと押したが跡白井の突進賣りに中村、池田、洪殷等の投物あり金龍、金秀、市川賣添へ田中買南の買防ぎ有田、川崎の利喰等ありて十錢と返し九圓ドタと押したが二十錢より八十錢迄小刻みに返し再び六十錢より三十錢迄返し二三十錢を採んで十錢と押し大引市川、池田の賣りに塚野中津留賣添へ南、新田、金龍、櫻田中等の買にて三十錢と小戻し結局三圓方暴落し引跡大引やらうの聲多く氣配は依然軟弱模樣なり

仁取 新株は京取の暴落に氣弱く白井、有田、南、塚野の賣りに川崎中津留中村買にて新安値の四十八圓九十錢と之又十圓臺に寄り付跡市川、塚野賣りに立木金買にて九十錢ドタと戻し大引金秀中村買に新田にて八九十錢と引一圓五十錢方低落せり

安取 株は京取の崩れに氣配弱く中村、川崎賣りに大島買にて二十圓六十錢と前出來値より四十錢安に寄り付十錢と返し七十錢八十錢と步み大引五十錢と押して前出來値より五十錢安に引けたり

大新 は大阪安に立木南田中買金龍有田賣にて八十圓二十錢と二圓二十錢安に寄り付一圓ドタと押し三十錢五十錢と戻し大引櫻谷賣、洪殷有田買にて同値に引けた

朝紡 昨九圓ドタより八十錢方低落し八十錢九圓と慘落したが今朝は更に八圓ドタと崩れて不勢に大引せり

後場
京取亦も慘落 安値四十五圓ドタ

京取は金融逼迫の投物殺倒恐慌狀態を呈し七圓十錢と崩れ七圓ドタより六圓ドタと大引に押し更に五圓ドタと返し五圓五十錢より五圓ドタと落込み比處より利喰買に二十錢より七十錢を大採みに揉み五度五圓ドタと戻し六圓ドタより五圓九十錢七十錢と戻し跡二十錢と押し五十錢と返し大引五十錢と返して二圓八十錢方續落せり

仁取 新株は四十五圓五十錢と寄付き八十圓ドタ四十錢と押し大引三十錢と引けたり

安取 三圓五十錢方暴落 は安東地場の崩れに氣配弱く寄付十八圓ドタと二十錢方低落したが跡八十錢と戻し大引八十錢と崩れ一圓七十錢方低落せり

大新 は大阪廣らざるも八十圓と押し大引一圓ドタと十錢安に引けて

朝紡 先後場は昨日來暴落せる氣分に六圓二十錢と押し寄り付七圓ドタ返し一圓方低落せり

京取即時追證
京取市場にては本日前場より後場にかけ京取短期の崩落せるより同買方に對し後場立會迄追證を即時納入せしめた

前場步み

京取短期		
[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場步み

京取短期		
[illegible]	[illegible]	[illegible]

丸信依然軟弱

京信新株は昨軟弱の氣先今朝京取の暴落を眺めて買物依然不絕へず今週物は川崎、中津留、塚野賣りに中北村買にて十十四圓五十錢安に引始めに二十圓二十錢と返して十一安に引め十錢と新安値を示し大引せり

株界小言

◆昨後場小康を呈した京取株は今朝の低落した今朝の暴落は單に大圓の入を呼んだ結果らしい…
◆一般には引續く株價の低落に銀行及保險信託等に對して金融上の危險を保証し金融の引締りを感じて居たからの所謂見越を取つたものであると見られる
◆併し其一面に於ては部分く解合が臨時閉所に行はれて徐々に喰合の玉が一掃される事になるかも知れない倍一掃された後に上下何れに向つて行くかは歩下へ行くものらしい
◆何となれば目下の相場は値頃關係から或は相當と見られるが買方が今日迄極力買支へて當然行く可き所迄…かずに崩れたものであるから此の喰合が解ければ自然行可き所まで行くのが順當であるる落崩迄行か一寸見當が付かぬ

米況 (六日)
仁川期米 前場强持合

昨後場阪地の伸悩みに二十六圓九十錢より十錢打止めしが今朝は大阪二十八圓八十錢と逆に一四丁高の寄附に次で二節十六錢の繰騰を入れて人氣一變の氣味なりしが中◯の賣物に三十圓七十九錢と下寄りせしかば先二十六圓三十錢の高に達し氣配ボケの氣味を呈せり

▲第二節 當出來ず大阪二節八十八錢の小甘き移りに中三十五 先七十九より六十一錢と押し七十二錢と持合ひに引

▲第三節 當出來ず大阪跡九十六錢の高移りに中四十錢より五錢と縮り先先八十錢より九十五錢と反撥せしが戻りは賣物多く七十九錢と押し八十二錢と伸純く引

▲第四節 當出來ず大阪跡二十九圓の錢の高移りなりしも中四十九錢先九十錢に始め跡賣氣淸にて八十錢と押し八錢と持合ひに引

▲第五節 當出來ず中四十五錢先九十錢より八十六錢の持合ひに引

▲第六節 當出來ず中三十五錢四十七十錢と頭重き風情に先七十九錢より十錢と押引際太の買ひに六錢と小戻して大引せり

玉据りに無活氣

先限が活氣に乏しいのは中限が意地づくの賣爭となつて容易に取組が解けない結果で此の解決が何んとか目鼻のつくまでは小口の入氣作用に依つて此の邊を浮動するであらうと見做されて居るが然し硬軟双方が注目せる白露や又た二百二十日の天候が賣方としては其の如何を見定めて此の調子で無難に過すか否やが問題で後乘出しても遲くはあるまいといふが買方側は假令無難に經過しても故まで正米が强硬を維持しては或程度といつて居る果してどうなるか

後場上向く

▲第一節 當出來ず中三十四圓五十五錢先二十七圓十九錢寄付
▲第二節 當出來ず中三十四圓六十錢先七十錢より十五錢と縮り七圓ドタと押し〇六錢引
▲第三節 當出來ず中六十錢先七圓ドタ〇一錢六圓九十九錢と小戻り七圓ドタ引
▲第四節 中六十五錢より七十六錢五錢引公定七十一錢先九十九錢より七圓〇三錢引
▲第五節 中七十五錢先七圓〇五錢より三錢と押し四錢引

取組高	當限	千石
	中限	四萬〇八百石
	先限	二萬二千四百石
出來高	累計	一萬五千九百石

差引殘高

	賣方	買方
[illegible]	[illegible]	[illegible]

米界餘聞

米が豐作で安くなると消費者は儲けになるだけ其の間お百姓さんは共れにはチト見當違いだ▲あくまで米が高くて嘗ふ入ふるものは云へない全國農家の七步を占めて居る小作者は米が無いといふ連中が多から米高い恩惠には餘り浴しないのみか中には飯米を買はねばならぬと云ふ消費者の側に立つので米高は結局小百姓泣かせと云ふ事になつて來る▲不作で米の取れない處に地主からは規定の小作米を取り立てられ一家の糊口を支へる飯米は幾らもない上に賠償は高い其間を生きて行くには却々の骨である小作爭議といふ樣な事も畢竟此邊から起つて來るので過去の例に徵しても豐作年には小作者の紛擾は餘り聞いた事はない▲して見ると我が國民の安定の鍵は米の豐凶如何に依つて解決されると云ふてよい位いか若し今年が凶作といふ樣な事になつたら米の高くなる事より心配なのは小作人對地主の爭議である其の邊の事を思ふと此の不景氣に向ふ米の高がらん事を望むのは餘程考へものだ

中高標準不可

先限が生れる際は大阪と百五十の薄鞘であつたが共後次第に擴大して今朝阪地は更に一段高を移したが依然仲足が添はないで逆に二百丁以上の鞘開きを見るに到つたのは買方から擱つた賣玉が現れ飛ぶ分玉先に注目に値すべき手口のない處へ買と云ふ形になつたのと頭上の好順に味覺への賣物が殘へない爲めであるされば假令阪地は此の儘で今一段の高値に運ぶ共初の賣玉が頭として持つて居る間は伸力を殺がれて鞘の擴大は免れ難いのみか中限や正米の採算から云ふ非常な割安と見へるが其の實阪地との鞘關係から云ふと新古米の買興一圓を差引く時は僅が百丁內外の鞘開きしか常らないので仕手關係で鞘高を維持して居る中限を標準にしく飛びつくのは考へものだと云ふ弱氣もある

阪地は皮肉高

當市場は仕入關係の爲め阪地高の割り伸力添はず動もすれば下値に追込まれ形勢であるが阪地は二百十日の厄日後も、終始天候順調の爲め値頃思ひの買人氣も今や戻賣りに轉化して其上正米は强硬を維持して下避りし且つ旱天の雨待ち人氣をも落ふて居る丈け眼先今一段の皮肉高は免れ難い模樣である

新米走手合せ

水原青木商店より當地の杉野商店へ達した情報によると同地には既に新米走り三十叺の出廻りあり御祝儀的に內として三十九圓替にて取引が行はれ近々當地に廻送さるゝ筈であるが質は大體に良好であるが刈入後雨天續きの爲め乾燥は不充分であるが尙ほ砂里院中白新米九叺當地著發方の精米所へ一石四十二圓替にて御祝儀商內行はれた出廻りは昨年に比し十七日早く品質は頗る良好であると

京城穀物
正米現物
精米所は各自原料手當の上に沿線現地よりは小口なから白米の買注文あり値頭は多少買氣を催ほしつゝあるも高値は勢より買はず相場は三等合格三十一圓五十錢地搗玄米良都十錢九十圓神力三十圓六十錢在來種二十九圓九十錢の持合ひ唱へながら底意は依然弱含みなり

雜穀
大豆は收入の見越りによりて下支へ居りしも買勢益々何にして今朝は遂に二三十錢安の氣配となり龍山物は仁川著の二番出二十錢見當を唱ふるに至り一時氣縮りの小麥も今朝は再び軟勢に傾き上物十四圓八十錢を唱へ砂里院物十四圓五十錢の買聲なり

仁川正米
定期は右の模樣なるも正米は精米所の買氣引立たず角チ三等合格三十一圓三十錢見當を唱へてボンヤリの姿なり

釜山正米
內地期米引返しに市場强く二十錢高の旺南毀良十一圓九十錢同神力十一圓五十錢處にて四千叺の商內ありたり

大邱正米
大豆は十七圓同神十九圓九十錢處の保合なるも出廻り薄く强含みなり(八日)

晴天
十月中限二十八圓九十八錢出來高三萬六千百石現物三十圓五十錢(六日)

內地正米高
內地正米引締り模樣にて今朝は東京九十錢下關一十錢高を呈せり

京期米

	六日前場	六日後場
寄付	二九、四九	三〇、四八
二節	、六二	、三九
三節	、六一	、三二
四節	、七八	、四〇
五節	三〇、一四	……
六節	三〇、三〇	……

大阪期米

	六日前場	六日後場
當限寄付	三〇、七一	三一、五三
止め	三一、三九	三三、五一
中寄	二九、九一	三〇、七一
止め	三〇、四〇	三〇、七四
先寄	二八、八〇	二九、五五
二節	、九五	、六〇
三節	、八八	、五二
四節	、九六	、五一
五節	、九	、四九

兵庫期米

	六日前場	六日後場
先寄	二八、八〇	二九、五五
二節	、九五	、六〇
三節	、八八	、五二
四節	、九六	、五一
五節	九、〇八	、四九
六節	、〇二	……
七節	、〇三	……
八節	、一〇	……
九節	、二九	……
十節	、二八	……

各地期米

	六日前場止め	六日後場
東京	二九、七四	大阪 二八、六六
兵庫	二八、五〇	下關 二八、十三
桑名	二六、二三	名古屋 二八、一五
熊本	二九、八八	金澤 二八、二七

京城現物市場仲買人 京城黃金町二丁目一九九番地 市川株式店 電話長三〇六番 一九四五

下關期米

	六日前場寄付	止め	六日後場寄付
當限	……	……	……
中限	……	……	……
先限	二九、五〇	二九、台	……

大阪三品

七十錢安 米棉一二圓
前場大引

	六日前場寄付	前場大引
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 坂倉仲買店 電話 六五番 三五五番
…有價證券現物賣買…

最興味深き天災期來る 神善妙用の時は今なり 最近滿期米取引參考書御申越次第進呈 仁川本町三ノ四 小林仲買店

當る七日より 特別興行 (料金普通)
撮影術研究に渡米せる 劇壇の巨星 井上正夫 歸朝後 松竹入社第一回力作品 大才小藤田正一 從演
內地三都に於て白熱的大好評を博したる凄慘極りなき深刻なる大映畫 日本のキツート
悲劇の悲劇 地獄船
全七巻 因循な英國の片田舍に靜かな敬度な人々を嘲る蓮丈牧師ヤンキー娘の茶目振り 小公子の作者バーネット女史原作 ビビアン・マーチン孃 ダグラス・マックリン氏
叢中の紅花
全五巻 映畫劇 四郎五郎 江戶城荒し 猿飛佐助
大正館

梅毒橫痃下疳に無類の靈効ある 天下一品注射代用藥セービン
斯界の大家ドクトル數律先生は梅毒の撲滅に志し如何にもして完全な民間治療藥を發見せんと米國に渡りて其の蘊奧を究め歸朝後更に先輩諸大家に聘り羽田醫學士と共に苦心研究の結果遂に最も强力なる內服藥セービンを發明せり、此藥は卽く呑み易き飮料にして之を服用すれば彼の六〇六號の作用の如く忽ち全身の梅毒菌即ちスピロヘーテパルリダ菌を退滅し左の疾病を根底的に根本より治し安全に治癒す、如此强度の藥なれど人體には更に害なく、副作用なく、實に現代唯一の靈藥なり
▽セービンで治す病名容體
セービンで治す病氣は梅毒第一期第二期第三期の一切瘡ち、ゲギレ▽下疳▽ヨコネ▽局部其他の發疹▽元氣衰へ▽頭腦惡く▽顏色惡く▽耳▽鼻▽咽喉▽眼が惡い▽腦神經衰弱▽脊髓病▽關接炎▽リウマチス▽痔疾▽聲出ず▽毛髮ぬけ▽首や腕のぐり〳〵▽扁平コンヂローム▽小兒の胎毒等に最も效あり、然も原因的に根本より治せしむ。此の治療は經驗せる者多く、故に病者は續々快癒と氣づかず全然只當選ひの治療をなし爲に永年苦しむ人多し、かゝる病者はセービンを服用すれば意外の効果を得て其苦悩は立所に解決すべし。
▽六〇六號と本藥の價値
六〇六號は梅毒界中の王として現代專門家の賞用せる藥なれども五百發百中とは云ひ難く時に慢性梅毒によりて四本五本をする人あり、然るに本藥は注射に比較して全治の時日速かなる點ありて注射にも及ばざる獨特の作用を有す故に注射にて効なき重症が本藥の服用のみにて徐々全治しつゝあり、如此は實に本藥の誇りとする所にして服用者の證明せる事實なり
内服六〇六號 セービン 此の病原の梅毒をお治しなさい
▽店內に無料診察所あり
尙店內に附屬實驗診療部を設けドクトル數律先生初め他に專門大家先生や藥學者と共に每日九時より夜七時迄病者に無料にて診察し緣由有無の診察、六六注射、手術等花柳病の治療を實費にて施し其の他醫療は本店の專屬に之れ無く親切を旨とす。是は當店主並に數律先生が當業者の義務として本藥を以て梅毒と戰ひ其の絕滅を期する爲めなり。如何に本藥が卓越せるかを知らるべし。
金十円、三期用金二十円、普通試用分金二円、一期用金三円、二期用金五円、送料各十二錢。振替又はカワセにて送金すれば敏速なる本舗に入れ御送す。
無代送本 ドクトル數律先生著梅毒の原因から一期二期三期の病状及其手當並に新發セービンの服用法を希望者に限り進呈すハガキで申込みなさい
東京市本鄉區本鄉町九條通 仁壽堂 柴崎豊本店 電話小石川一一八五〇七七番 振替東京二七七番
大阪市南區谿町水町 仁壽堂 柴崎豊支店 電話南五六四番 振替大阪三四五九番
內服六〇六號 セービン
特約店 京城府本町四丁目 木村商支店 龍山本町 巴田商店 平壤大和町 森田藥店 元山本町 石林藥局 群山全州通 神草堂 釜山辨天通 大黑南海堂 同 藤田三郎 ●外各藥店にて販賣す

懸賞當選小説

潮鳴る半島 (32)

馬場明作
鶴田吾郎畫

愛と戀 (一)

夏の午後の日が、眞白に光つて、灼きつくやうに地上に照りつけてゐた。人々はもうすつかりと、その暑さのために征服されて、街を歩くものさへ、稀なやうにも見えた。

淡黄色の輕さうな麻の鮮人服を纏つた二十四五の青年が下町の方から、額に流れて出る汗も拭かないで、南山町の邊に向つて、歩いて行つた。とある街角へ來ると、青年はふと佇ちとまつた。そして、手にもつた紙片をちらつと眺めると、またあたりをきよろ〳〵と見廻して、そのあたりの門札を覗ひたりした。

青年は、城山三造の邸の前まで來た。そして、も一度そこの門札と、自分の手にもつてゐる紙片とを見くらべてみた。そして安心したやうにつゞとその門内に這入つて行つた。

『御免下さい』

青年は、さわやかな國語で、かうおとづれた。しかし、出て來るものがなかつた。青年は、そのあたりを見廻したが、すぐそこの玄關の柱にベルのボタンのついてゐるのを探し出して、それを押した。と、すぐそこへ、上品な小間使らしいのが出て來た。そして、その鮮人青年を見ると、輕く會釋した。

『どなたでございます……?』

から女は云つた。

『あの……僕は、安成龍と云ふものですが、こゝに、やつぱり安と云ふ女は、お世話になつておりませんか?』

と云つた。しかし、その小間使は怪訝な顔をして、考へてみた。

『えゝさうです。鮮人の女ですが……』

と、また小間使は云つた。

『鮮人の方でございますか?』

『はあ、鮮人の女の方は、一人おりますが』

『それでは、その女です――僕は、兄の安成龍と云ふものです……』

『あの、その女の方は、安子さんと云ふのですが?』

小間使は、安子の本姓を知らなかつた。

『はあ、……その女は、安玉姫と云ふのですが、――安子つ?、やつぱり鮮人なのですか』

『はい、さうでございます』

『へえ……?』

皮徽科 外科 専門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二二五八番

と、青年は考へた。

『たしかに、こちらに御世話になつてゐると云ふことを、聞いて參つたのですが、……安子なんて、妙だな』

と、青年は首をかゝげた。

『それでは、ちよつときいてまいります』

小間使はかう云つて、内へ引込んだ。

青年は、玄關の踏石の上に佇つてあたりを眺めた。この宏壯な邸宅に自分の妹が、どんな生活をしてゐるかゞ彼には深い興味であつた。十年近くも別れてゐた妹が、漸くこの家に養はれてゐることが判つたのは、つい先達て、彼が新しく入會した、教會で聞いたのであつた。それは、自分の妹であるかどうかはまだはつきりと解らなかつたが、それが平壤附近の名家の生れであると云ひ、五六歳で孤兒になつたと云ひ、一人の兄があつたのだと云ひ、醜長の家から救はれて來たのであると云ふことが、みんな彼の心に思ひあたつた。殊に姓が安氏であると云ふとで、たしかにそれだと、彼は想つたのであつた。

おロわるけりや　パン召しあがれ　電話かけましよ木村屋へ　明治町木村屋(電一八七〇)

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 題『道』 尾上柴舟選
俳句 題『蜻蛉』 楊樹局選
川柳 題『酒』 麗花坊選
締切 九月十日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題五句、各題別紙、用紙葉書、雜誌仕所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛
其他 各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『夏季雜題』

◇ 竹之熊夢(麻田)
春にせし接梶の薔薇の初蕾摘みて捨てけり木を愛しめば

◇ 阿部晋外(京城)
たそがれぬ沖の島影淡らぎて夜釣の舟の輕く出て行く

◇ 滿井藤美(京城)
湯の中に眸とづれど我心なごまむとせず涙ながるゝ

◇ 三吉淡水(□州)
暗らければまだ降るものと思ふ間に夕日が照らすあぢさいの花

◇ 木内露樓(京城)
ひるさがり丘に想へば悲しみの色に熟れたる野えんどう哉

◇ 久留みよち(仁川)
のりつけにきりふけ居れば弟等はらすきしなど戻り來るかも

俳句 本社編輯局選

題『初秋』

○ 隈川　隈川
初秋や袖で眼鏡を拭くあした

○ 同　梅村
初秋や谷で鎌研ぐ作男

○ 漣川　幽仙
初秋や酒荷ひ込む一樽へ

○ 京城　柳生
初秋の風に飛びけり歯磨粉

○ 滿州　三峯
初秋や垣結び直す瓢蟲
初秋や宿痾藥のきゝ初めし

○ 長興　羽鷄
初秋や櫛に絡まるこぼれ髮

○ 孟中里　月白
初秋の水落うして眞菰刈る

○ 京城　捷南
初秋やさら〳〵と吹く草の風

○ 鳥致院　凡哉
初秋や豫て企みし□を買ひぬ

○ 京城　李雨史
初秋や石を蹴込めば水の綾

○ 同　水蔭
初秋や蔓のひけたる瓜畑

○ 龍山　ゆふき
馬買うて初秋の野を戻りけり

○ 京城　方田
初秋を宿かる人の重荷かな

○ 同　拘二
初秋や植ゑ替えし葱の葉先枯る

○ 龍山　臥牛
初秋や胸羽根悶つてチヤボの群

○ 徳川　黒游
初秋や樓門荒れて屋根の草
初秋やさらりとしたる肌襦袢

上響會句集

葡萄(一、二)

下馬札の左一丁葡萄園　精苑
雨の葡萄棚の低きに汚れ鵯　左人
夕館の咲かぬ幾日や熟葡萄　鵠仙
客去る百姓馬や山葡萄　麥風
野葡萄や轉してよる石地藏　三一
山葡萄根こそぎ拔いて歸り鵯　同

漢江通京龍館裏 專門齒科 廣瀬齒科醫院 院長齒科醫學士 廣瀬文

新刊紹介

▲外交時報(九月)四十錢東京麹町區下二番町其社 ▲朝鮮警察新聞(九月一日)月二回一ケ月三十錢京城南米倉町其社 ▲水原學報(八月)十五錢水原高等農林學校校友會

▲二重政府と帷幄上奏(法學博士吉野作造氏著)帷幄上奏と云ふ事は一時議會及國民の問題となつたが現今に於ては閑却された様な感があるそこで識者の爲め之が指針を與へ又世論に刺激を與ふる爲めに多少緊要なるを思ひ本書を刊行されたもので帷幄上奏の理論と實際上の弊害と殊に現代の政界に一日も維持すべからざる所以の理とを明かに説かれてある上篇は帷幄上奏論中篇は軍備縮少論下篇は軍制改革論に分れてゐる(一圓八十錢▲京京橋區尾張町二文化生活研究會)

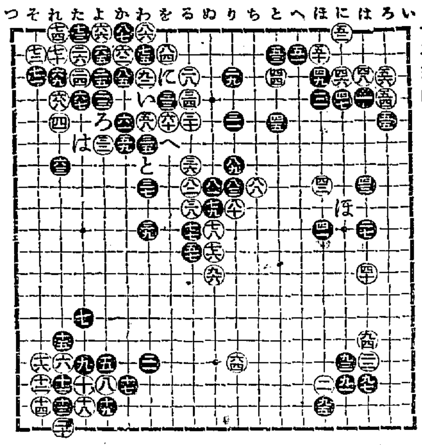
▲宣傳十二年(藤森良藏氏著)著者が考へ方主義宣傳の事業に從事してより茲に滿十二年となつたので全部を一括して紀念發行したものである前途洋々たる青年諸君は勿論其に受驗生諸君に熱讀を推薦する(一圓二十錢東京神田區錦町二考へ方研究社)

▲グラフ教授(新宮恒次郎氏著)近來種々の繪を用ひて統計を示す事が流行して來た。それは統計を圖示する事は統計に表はれたる數量の變化の有様を一目瞭然に示す事が出來るからである。そこで近頃大部で唱されてゐるが、實際は不徹底である今日、此の缺陷を補ふ爲め著者の努力によりて本書の出版を見たことは確に有意義である(一圓八十錢東京神田區表神保町東京修文館)

▲寫眞藝術(九月)內容の豐富にして優秀なることは他の追隨を許さないところである。本號からは紙質を改善した爲め一層美本である(一圓東京京橋區南金六町東新商店)

圍碁新局 (完)

二段 蒲原繁治(東京)
先 初段格 橋本宇太郎(同)



●八一 ぬ八　○八二 る八　●八三 り八　○八四 を二　●八五 か三
○八六 わ一　●八七 か一　○八八 ち八　●八九 り七　○九〇 か二(切)
●九一 に十七　○九二 わ三　●九三 に十六　○九四 ほ十五　●九五 ほ十八
○九六 ぬ十二　●九七 は十七
黒中押勝

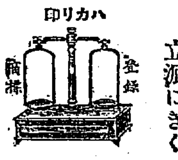
合評

六段 瀬越憲作
六段 鈴木爲次郎 述

▲白三八は先づ『い』に打つて黒のウケ手を試みる處である。黒は一寸ウケ方に困る處である。その時黒九二に打てば白六一に打つ手がある。さりとて黒六一にも打ちにくいから黒『ろ』にツキアタルとして白『は』黒九二白六十黒九九白『に』と打つて黒をイヂメつゝ此の白をオサマツて打つのである。此の白がオサマツてゐなければ右の黒地を侵略するに不便である。▲白四十はこの布石では『ほ』に打つ處である。▲白四四以下五六迄と隅で活きたのは二八以下の白が薄くなるから此の形勢ではよろしくない。四四で矢張り『い』に打つ處である。▲白五八は『い』にツケる筋である。六十では勢ひ六一に打つて變化に出る外ない。黒『ろ』白『へ』と打ち黒六八なれば白『は』黒六七白『と』黒六五のフリカハリとなつて徐ろに白は作戰を立てるがよい。六十と打つて黒を六一と打たしむる理はない處である。▲六二以下白は自然調子が悪くなつて八四と劫を以てワタリを打つやうになつては黒は此の劫に負けてもさして痛痒を感じない處であるから何とも方法がない。九一、九三と劫替りを打たれては勝負け決したりである▲要するに下八、六十の二著が敗勢を早めたのである

かぜの藥(くすり)は山(やま)ほどあれど なかにも ハカリのヘブリン丸

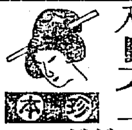
かぜとねつにはハカリにかけた様な責任分量で立派にきく



合資會社 參天堂藥房 大阪市北濱 電話本局一二〇四 一二〇五

貴金屬 時計 村木時計店 京城本町貳 電話四七一 振替京城三一九〇

TUYOL
治淋新藥 ツヨール
下山、慶松、朝比奈、田中、岩川 各博士 證明 實驗 檢定
殺菌力的確 利尿顯著 副作用絶無
本品の新藥尚價値は陸軍藥局方參照
五十粒 百粒 二百粒 廿五瓦 百瓦 四百五十瓦 文獻進呈
製造元 東京 株式會社 ツヨール商會 製藥場 市外南品川
發賣元 大阪伏見町 日本藥品洋行

男も女も必ず知らねばならぬ
絵入 男女交際の秘訣

どうすれば女にすかれるか? どうすれば男にすかれるか?
その他色々の秘術がこの本を見れば絵入カナ付でくわしくわかる日本にタッタ一ッしかない珍書マダ知らぬ人は早くごらん……この珍書は金七十錢(送料共切手なら八枚送れ)後金はハガキで申込あれ代金引替實費で急送す先着五百名限り
◎男女 生殖珍書 進呈
東京神田區表神保町八 振替東京三〇二二二 花山堂

内科 胃腸病 診察 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話一三五九〇番

通信誂染
營業科目
京都染呉服悉皆
日の出紺染印袢天 印入衿
染風呂敷 幕類
旗幟 印入タオル
カタログ進呈
仁川花町 いづみや染工場
多数特急御注文に應ず

痔疾専門 京城久枝肛門病院 入院隨意
電話 一〇二番(院用) 三七一番(自宅)

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria.
Price ¥ 2.20

最近科學的研究を經て卓効を認められたる人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合したる
◎ミツワ人參葡萄酒(みつわにんじんぶだうしゆ)

模範強壯料
風味高潔清和滋養豊富
元氣増進興奮作用優秀

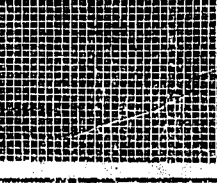
定價 壹壜 金貳圓貳拾錢 内地以外は運賃を加ふ

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも適應し、元氣を増進せしめ、榮養の佳良並身體の強壯を期し、精神の困憊並筋骨の疲勞を除き、尚健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり。本品は隨時隨處飲用すべく、一度淡釀したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を増したい人
一、身體を強壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦や不快を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、産後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、食欲を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、生來虚弱な人
一、身體の疲れて居る人
一、貧血して居る人
一、顔の色青白く艶の無い人
一、手足や腰が冷えて寝付かれない人
一、些細の事に氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、悲觀して厭世的になる人
一、精神が鬱々くする人
一、時々氣を失ふ人
一、肺結核や腸結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、生殖器の衰弱に惱んで居る人

東京市日本橋區橘町四丁目 丸見屋商店 振替東京七一〇番 電話浪花三〇〇〇番・三〇五〇・四九四〇・四八四〇

高級化粧料 ゼニワ石鹸 大阪 東亞化學研究所


足袋!足袋! 福助足袋